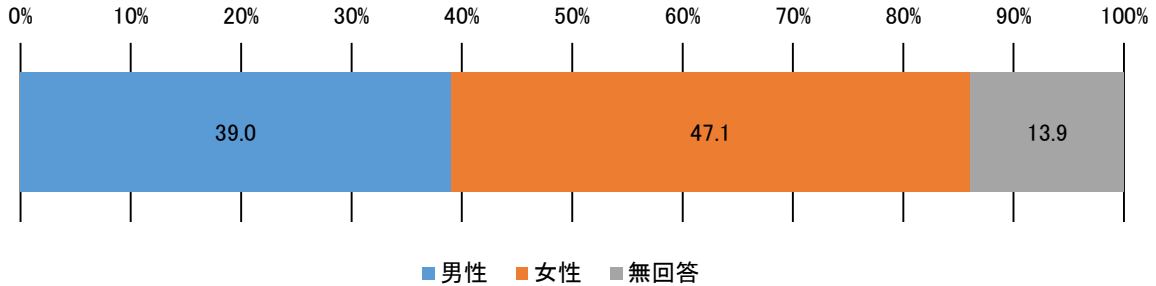
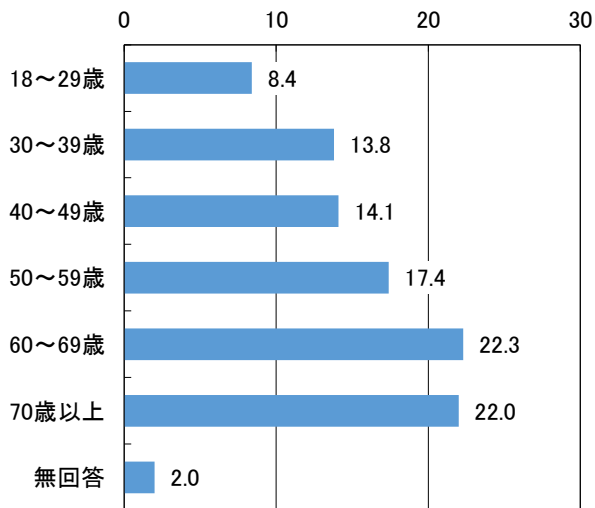


あなた自身のことについて伺います

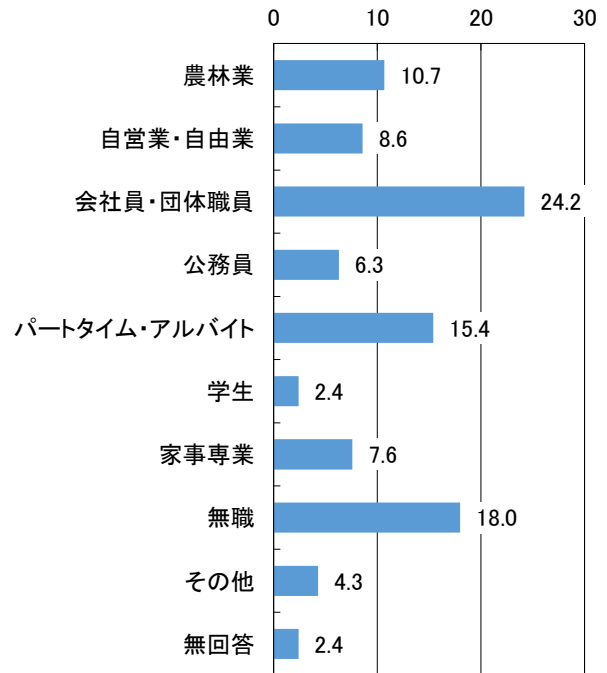
回答者性別(総数654、単位%)



回答者年齢(総数654、単位%)

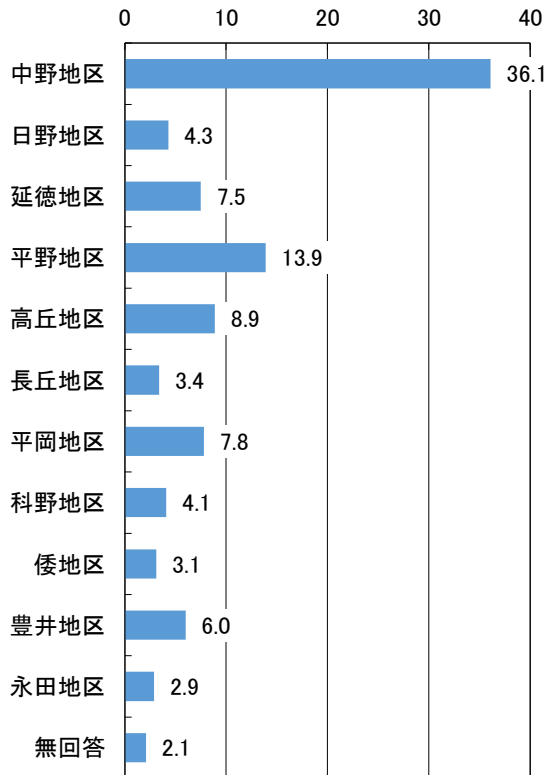


回答者職業(総数654、単位%)

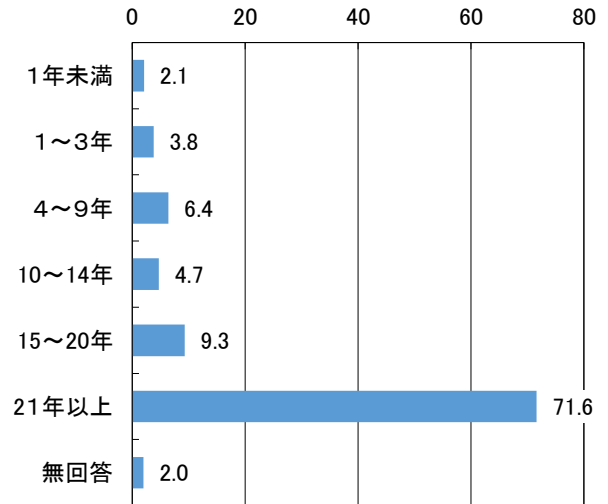


□「その他」の記述内容：「看護師」「シルバー人材センター施設管理」「不動産賃貸業」「シルバー人材」「障がい福祉」「パート」「家事+自営の畑の手伝い」「自家用農業」「たまに年1、2度バイト」「自営業事務」「化粧品セールス」「季節労働者」「施設ケアマネ、介護職」「看護師」「ぴあワーク」「福祉サービス」「病院調理師」「型枠解体」「家業手伝い」「自家用野菜」「身体障がい者」「宗教家」「就労センター勤務」「家事、介護、畑の手入れ」「自動車整備士」

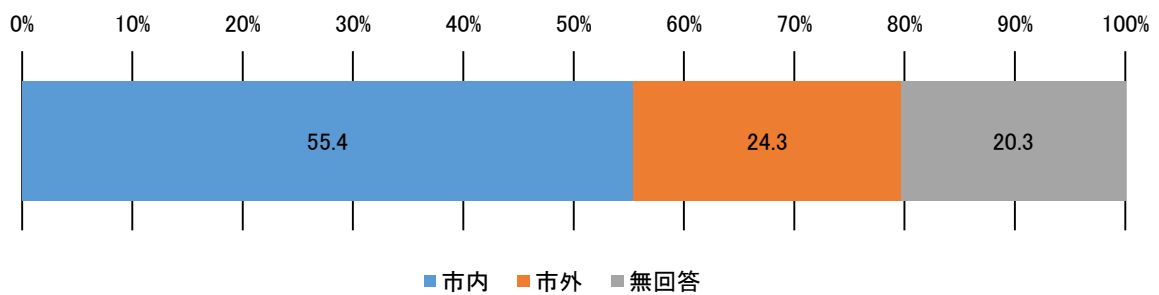
回答者居住地区(総数654、単位%)



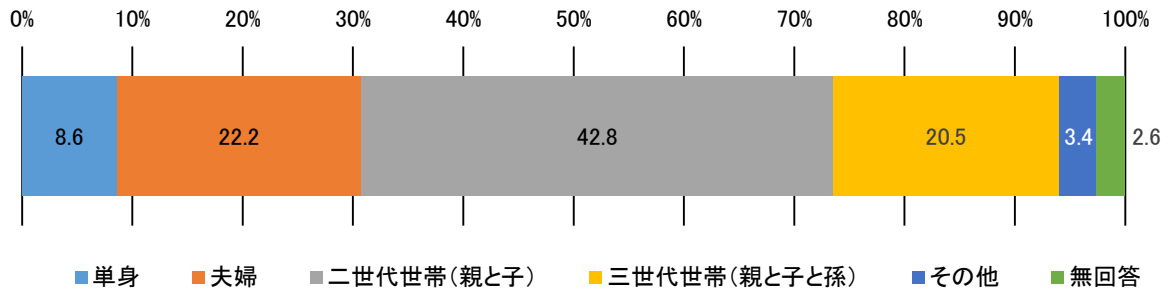
回答者居住歴(総数654、単位%)



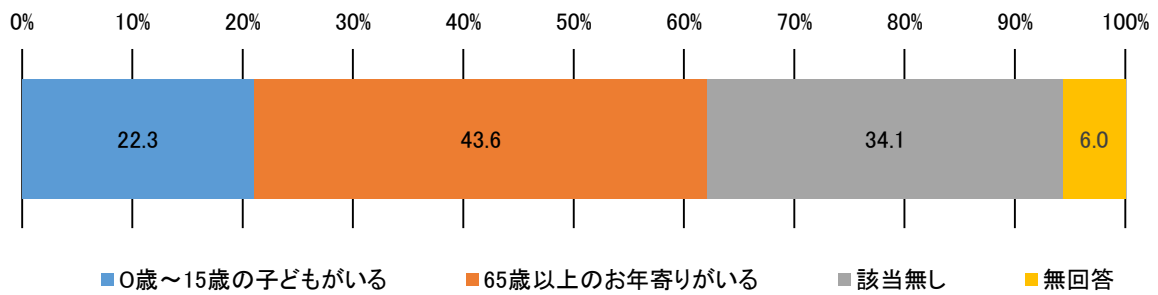
回答者仕事の場所(総数654、単位%)



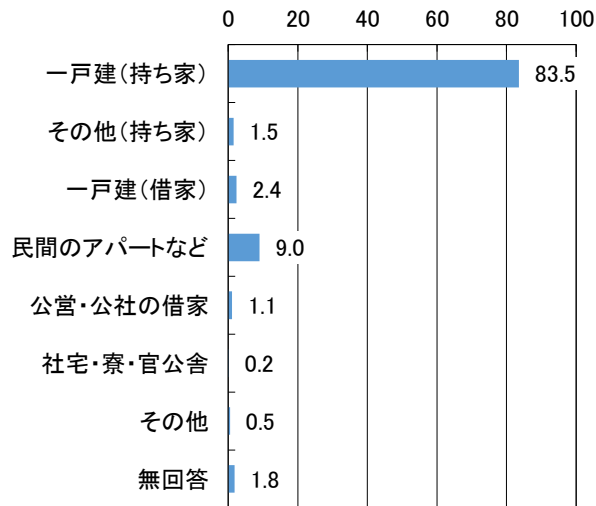
回答者家族構成(総数654、単位%)



回答者世帯の状況(総数654、単位%)



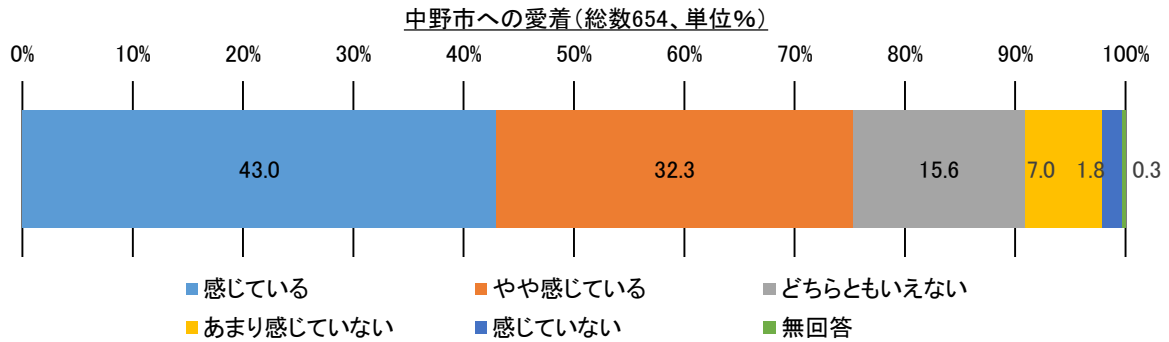
回答者お住まい(総数654、単位%)



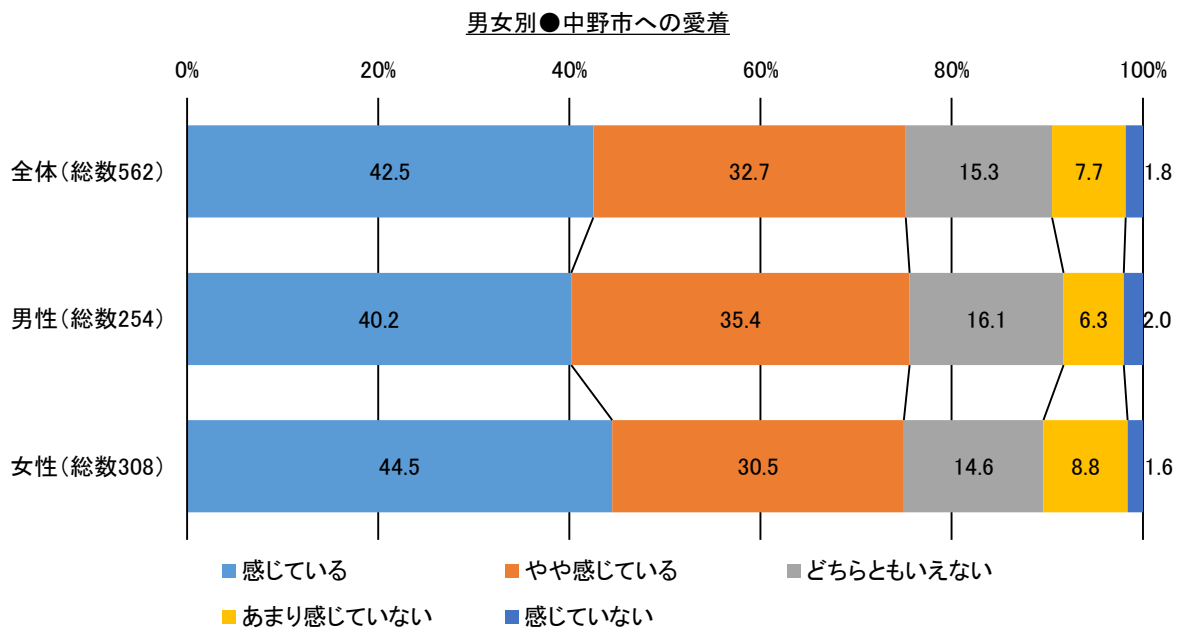
満足度調査

問1 あなたは、中野市に愛着を感じますか。

次の中からあてはまるもの1つに○をしてください。

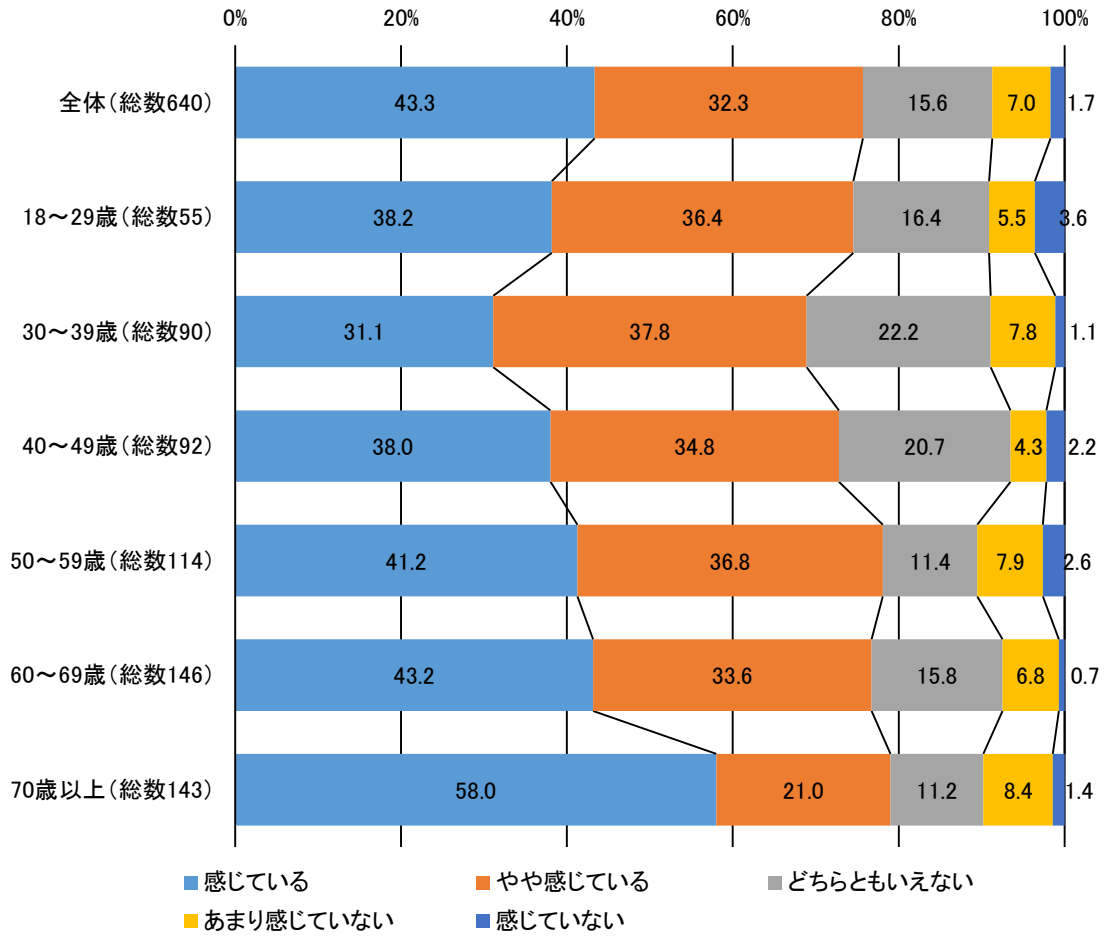


○「感じている」「やや感じている」を合わせて75.3%が愛着を感じていると回答しています。逆に、「あまり感じていない」「感じていない」は合わせて8.8%です。

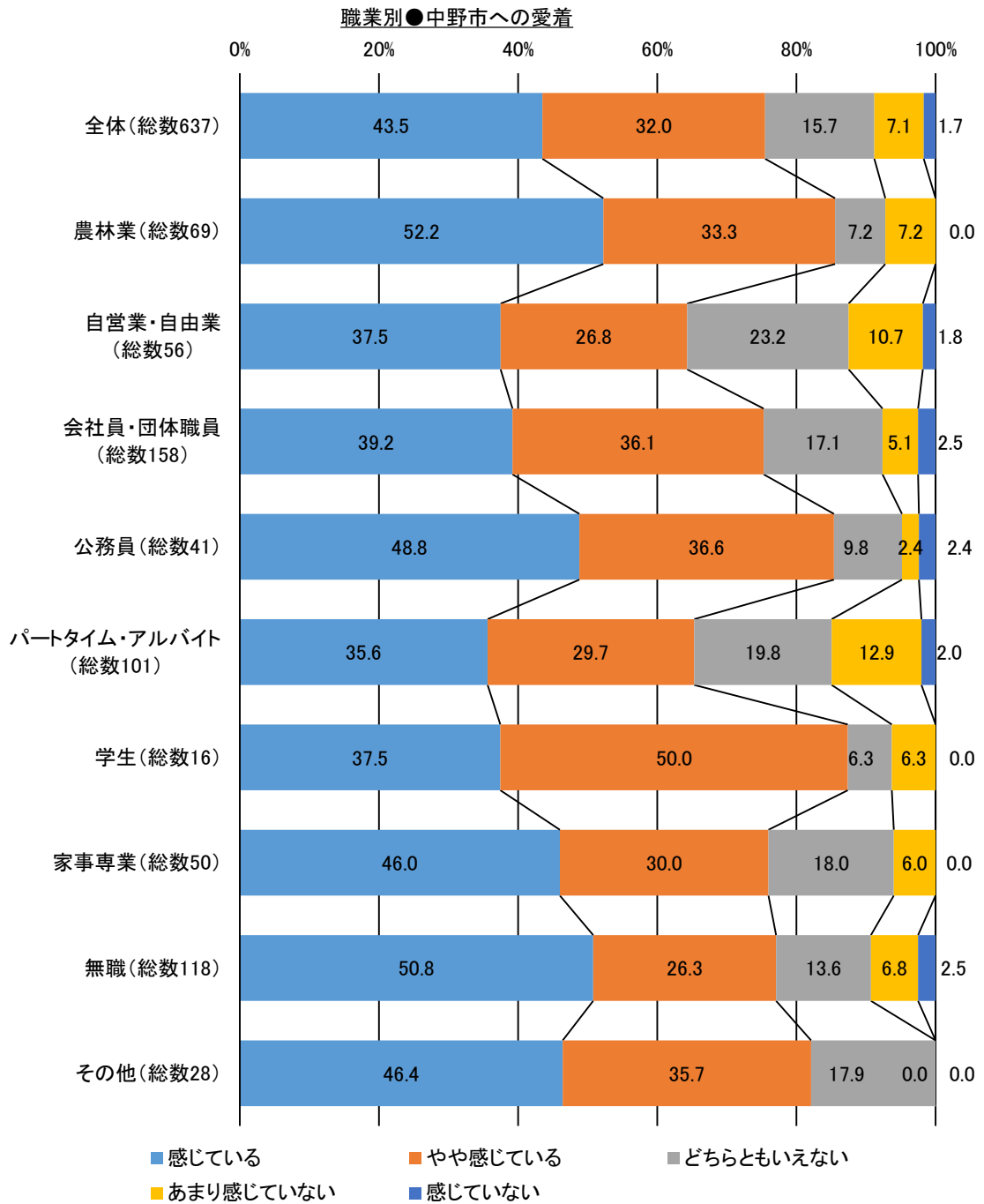


○男女別では、「感じている」「やや感じている」合わせて、男性が75.6%、女性が75.0%で、男性が女性を0.6ポイント上回っています。逆に、「あまり感じていない」「感じていない」を合わせると、男性が8.3%、女性が10.4%で、女性が男性を2.1ポイント上回っています。

年齢別●中野市への愛着

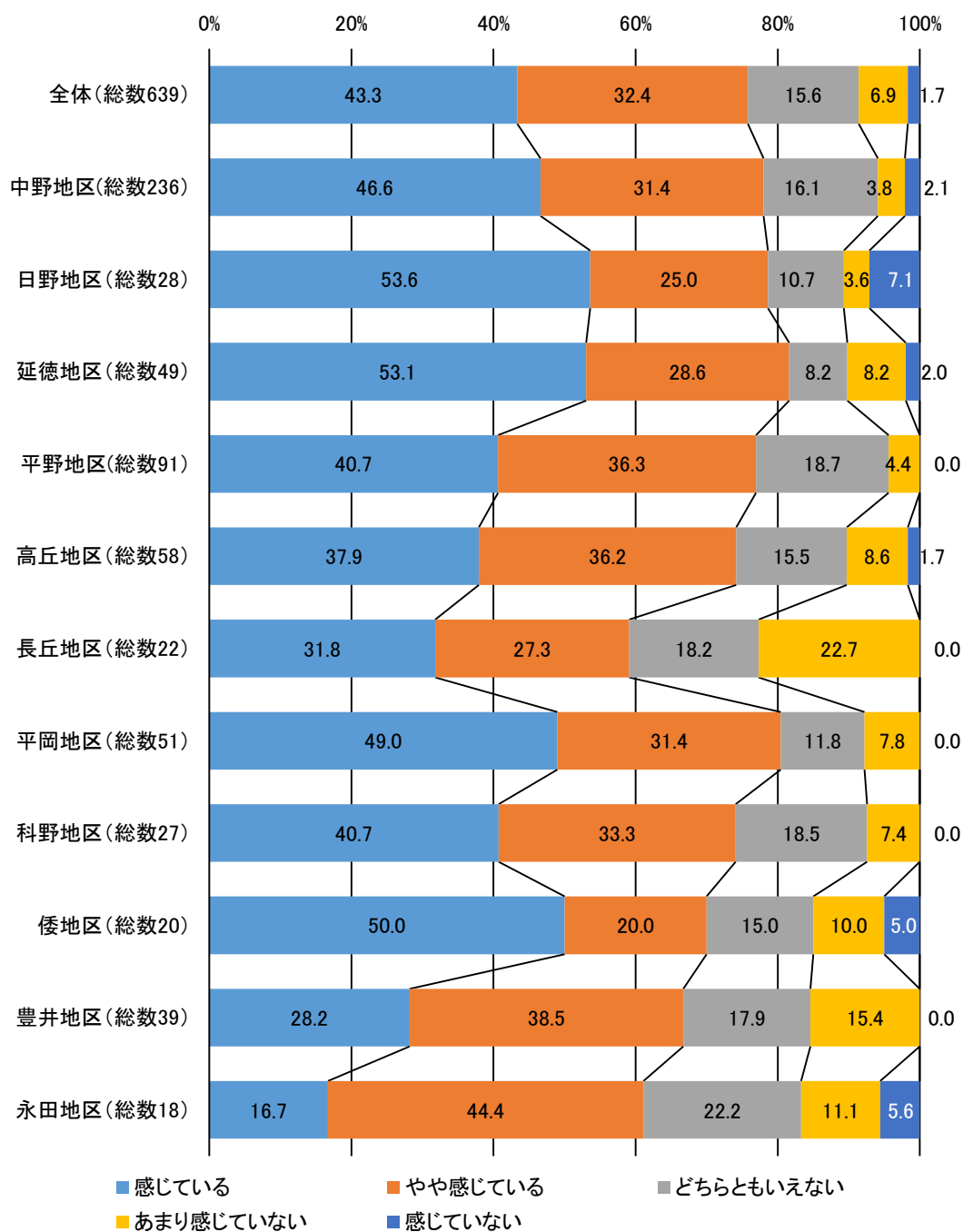


○年齢別では、「感じている」「やや感じている」を合わせると、「30～39歳」が68.9%で最も低く、全体に年齢が上がるに従って上昇し、「70歳以上」が79.0%で最も高くなっています。



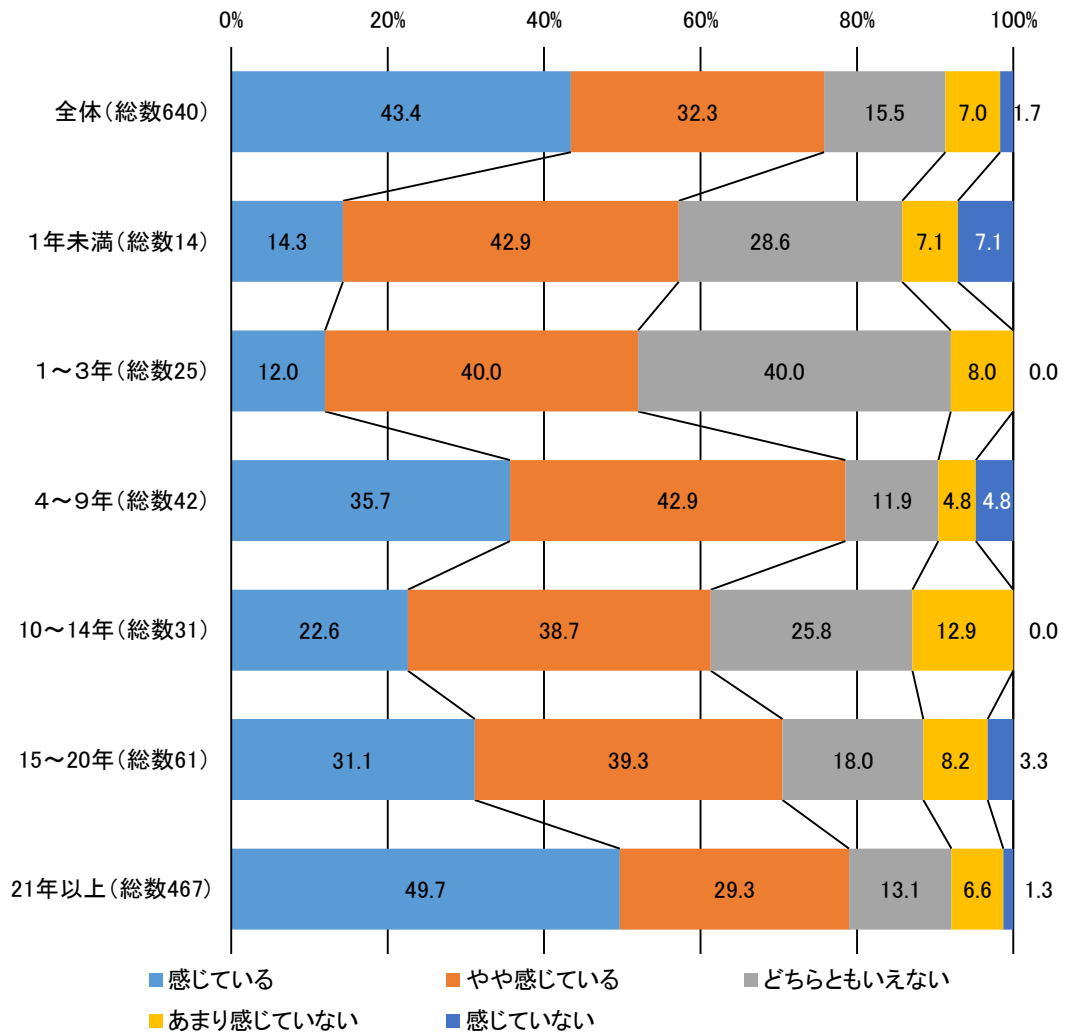
○職業別では、「感じている」「やや感じている」を合わせると、「学生」が87.5%で最も高く、次いで「農林業」が85.5%、「公務員」が85.4%と高く、逆に低いのは、「自営業・自由業」が64.3%、「パート・アルバイト」65.3%などとなっています。

居住地区別●中野市への愛着



○居住地区別では、「感じている」「やや感じている」を合わせると、「延徳地区」が81.7%で最も高く、次いで「平岡地区」が80.4%、「日野地区」が78.6%と高く、逆に低いのは、「長丘地区」が59.1%、「永田地区」が61.1%、「豊井地区」が66.7%などとなっています。

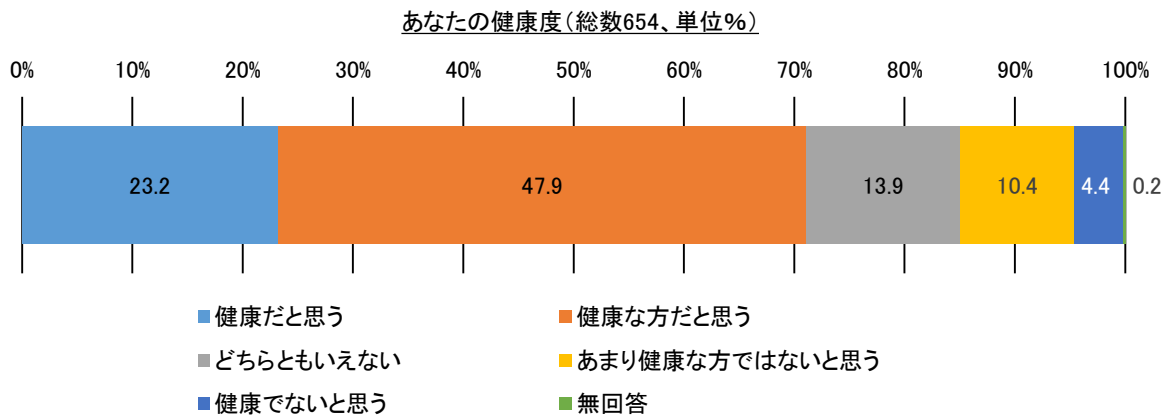
居住歴別●中野市への愛着



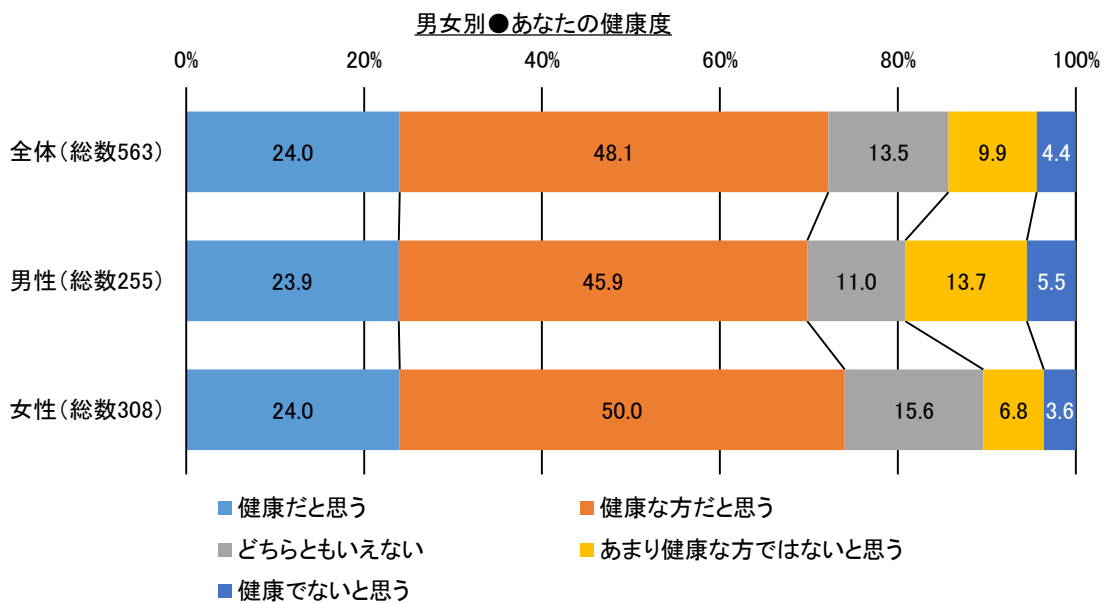
○居住歴別では、「感じている」「やや感じている」を合わせると、「21年以上」が79.0%で最も高く、次いで「4～9年」が78.6%、「15～20年」が70.4%と高く、逆に低いのは「1～3年」が52.0%、「1年未満」が57.2%などとなっています。

問2 あなたは今、健康だと思いますか。

次の中からあてはまるもの1つに○をしてください。

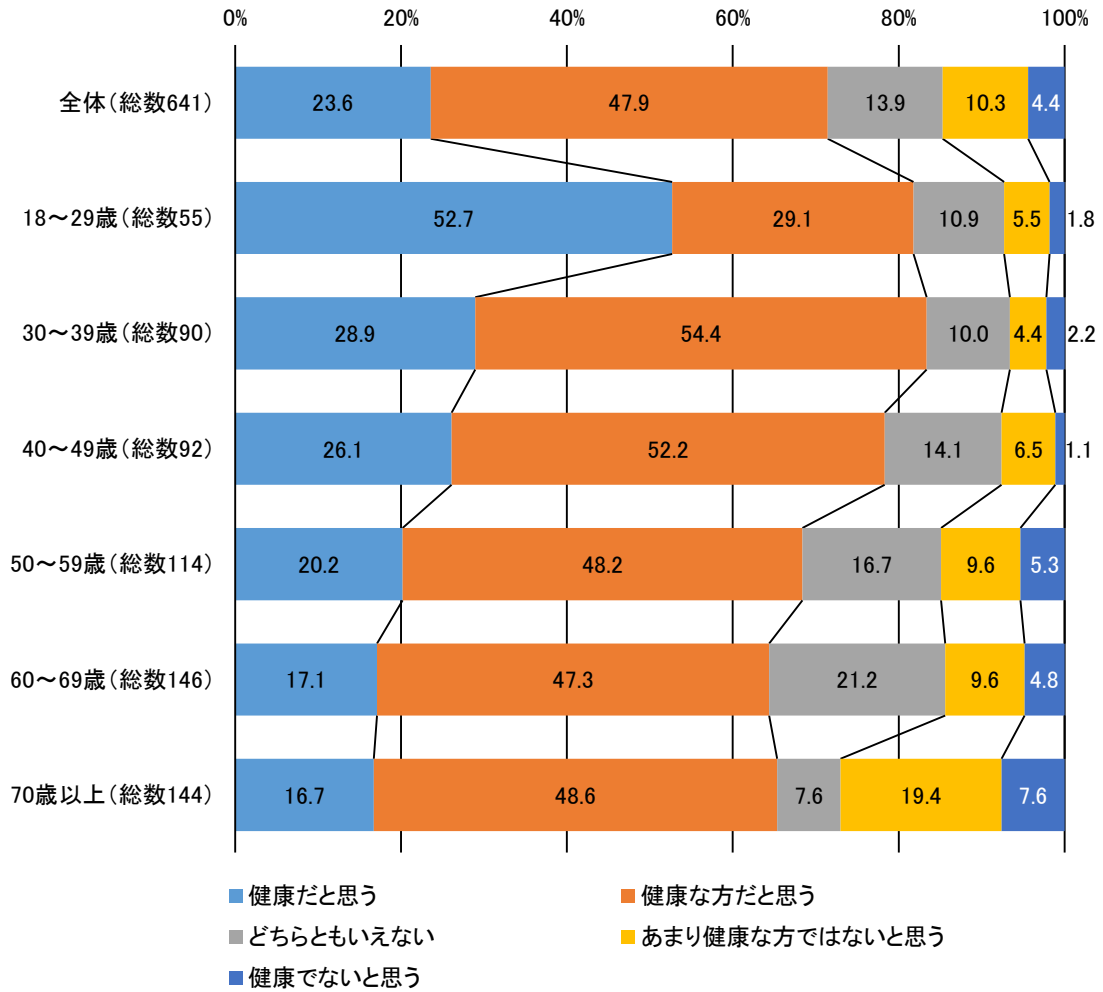


○「健康だと思う」「健康な方だと思う」合わせて71.1%が健康と回答しています。逆に、「あまり健康な方ではないと思う」「健康でないと思う」は合わせて14.8%です。

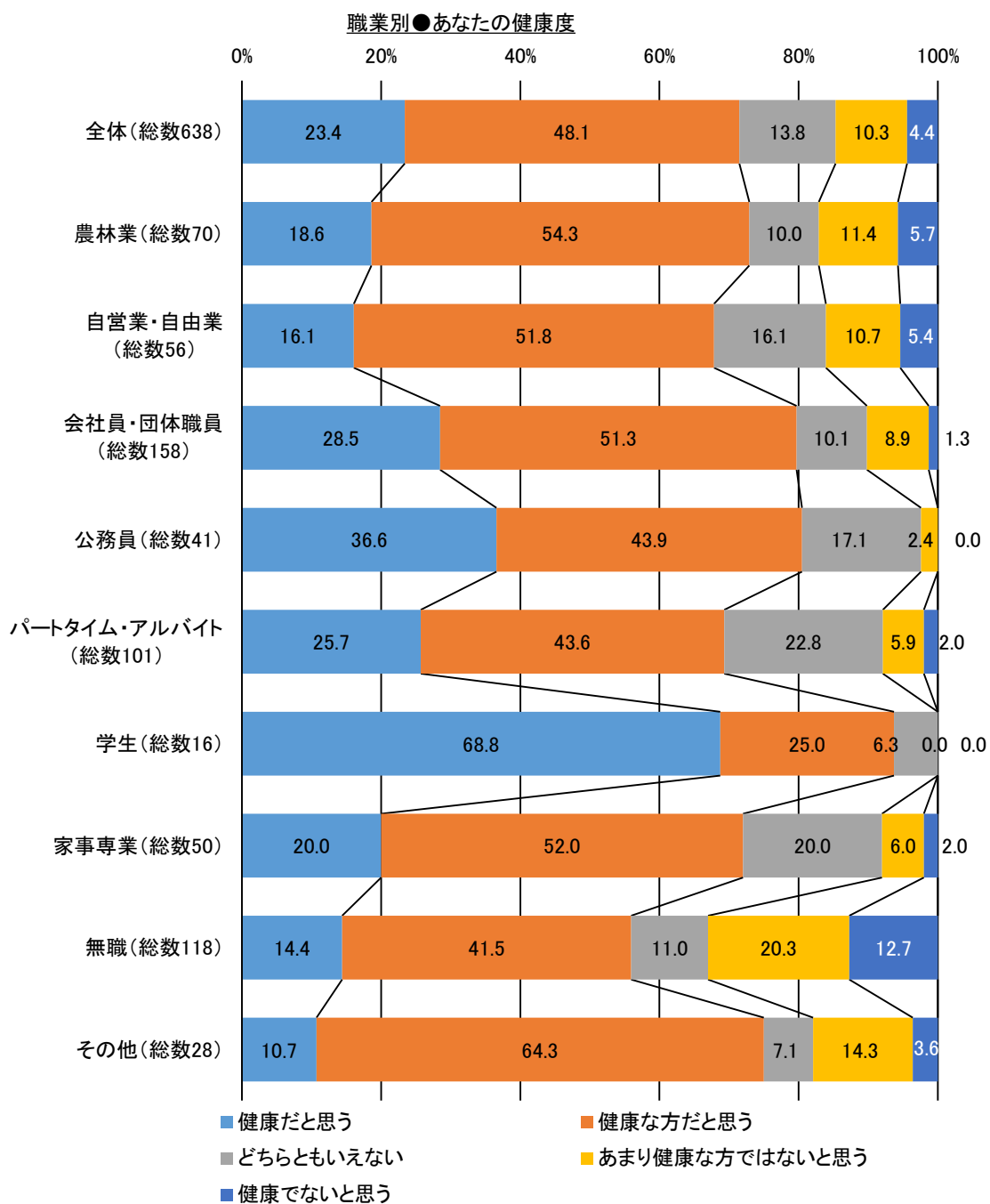


○男女別では、「健康だと思う」「健康な方だと思う」合わせて、「男性」が69.8%、「女性」が74.0%と、「女性」が「男性」を4.2ポイント上回っています。また、「あまり健康な方ではないと思う」「健康でないと思う」を合わせると、「男性」が19.2%、「女性」が10.4%で、「男性」が「女性」を8.8ポイント上回り、その差がさらに大きくなっています。

年齢別●あなたの健康度

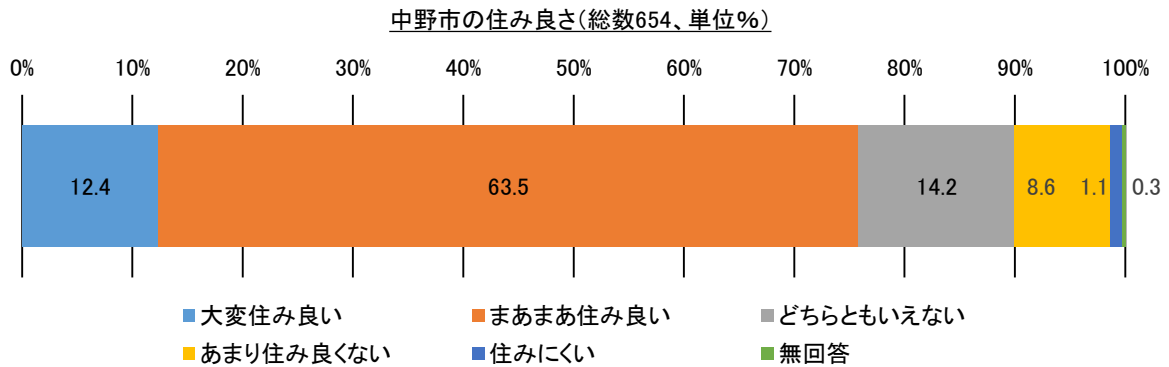


○年齢別では、「健康だと思う」「健康な方だと思う」を合わせると、「30～39歳」が83.3%で最も高く、以後、全体として年代が上がるにつれて低くなり、「60～69歳」が64.4%で最も低く、次いで「70歳以上」が65.3%などとなっています。「60～69歳」と「70歳以上」については、「あまり健康な方ではないと思う」が9.6%から19.4%へ、「健康でないと思う」が4.8%から7.6%へと大きく上がっています。

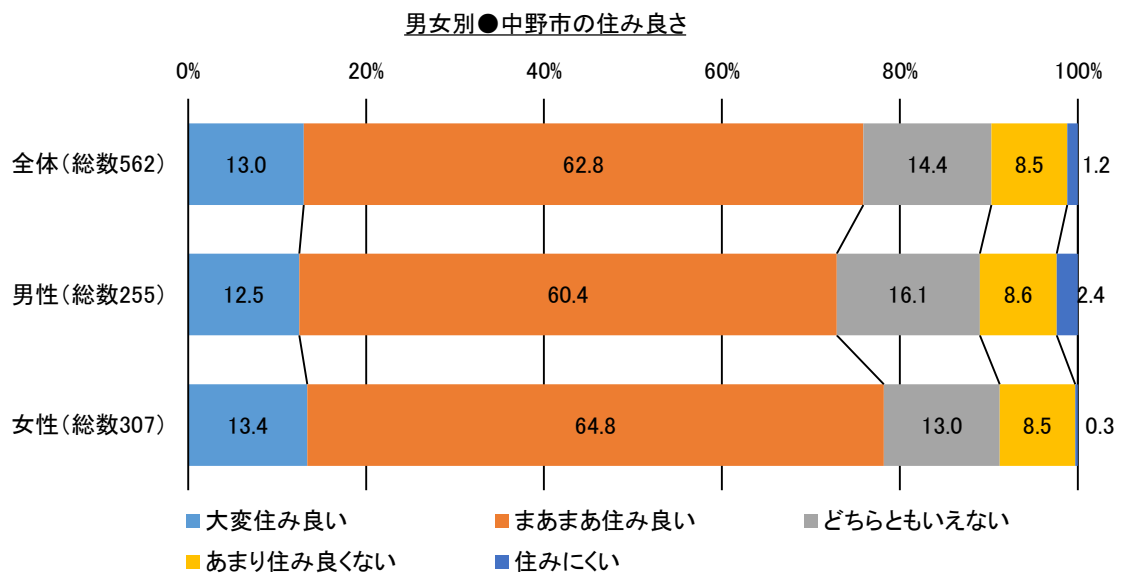


○職業別では、「健康だと思う」「健康な方だと思う」を合わせると、「学生」が93.8%で最も高く、次いで「公務員」が80.5%、「会社員・団体職員」が79.8%などとなっています。逆に「健康な方ではないと思う」「健康でないと思う」を合わせると、「無職」が33.0%で最も高く、次いで「その他」が17.9%、「農林業」が17.1%などとなっています。

問3 あなたにとって中野市は、どの程度住み良いですか。
次の中からあてはまるもの1つに○をしてください。

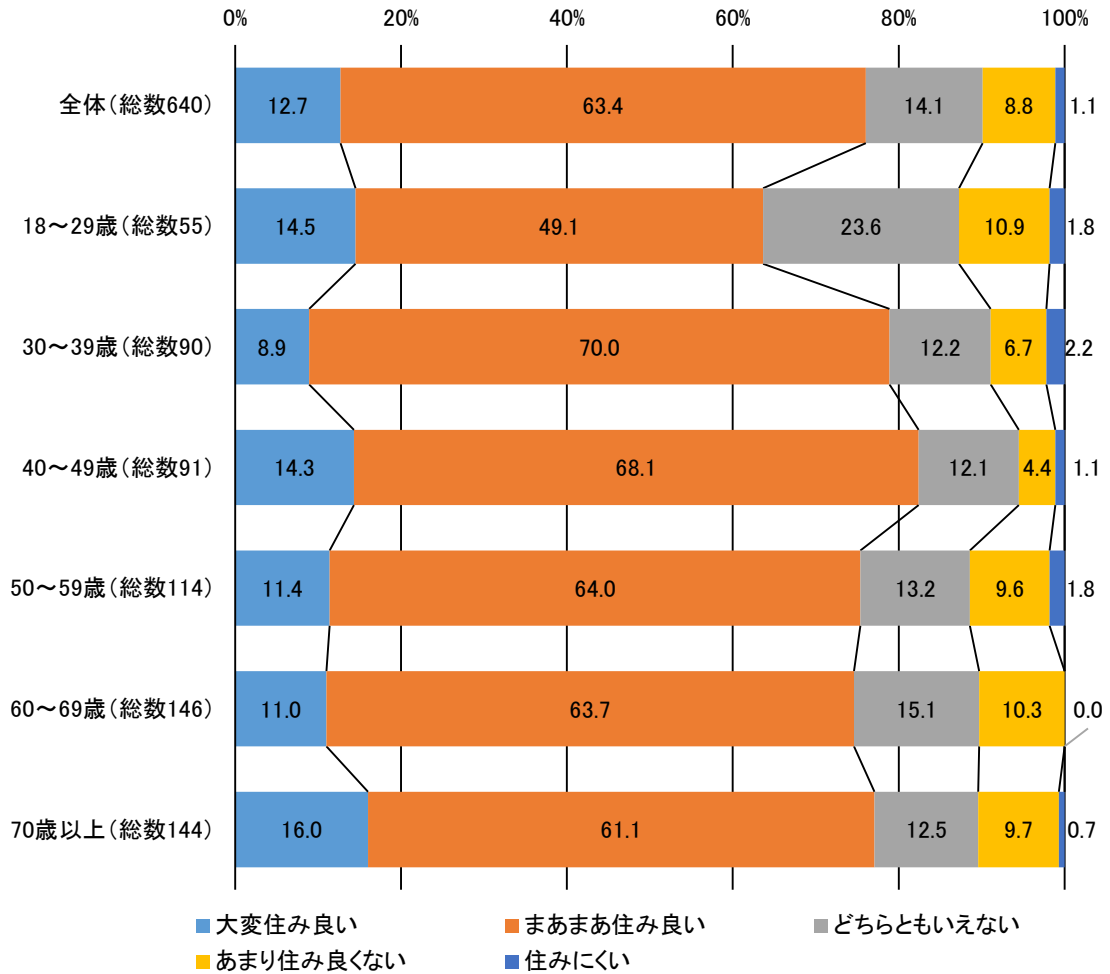


○「大変住み良い」「まあまあ住み良い」を合わせると、75.9%が住み良いと回答しています。逆に「あまり住み良くない」「住み良くない」は合わせて9.7%となっています。

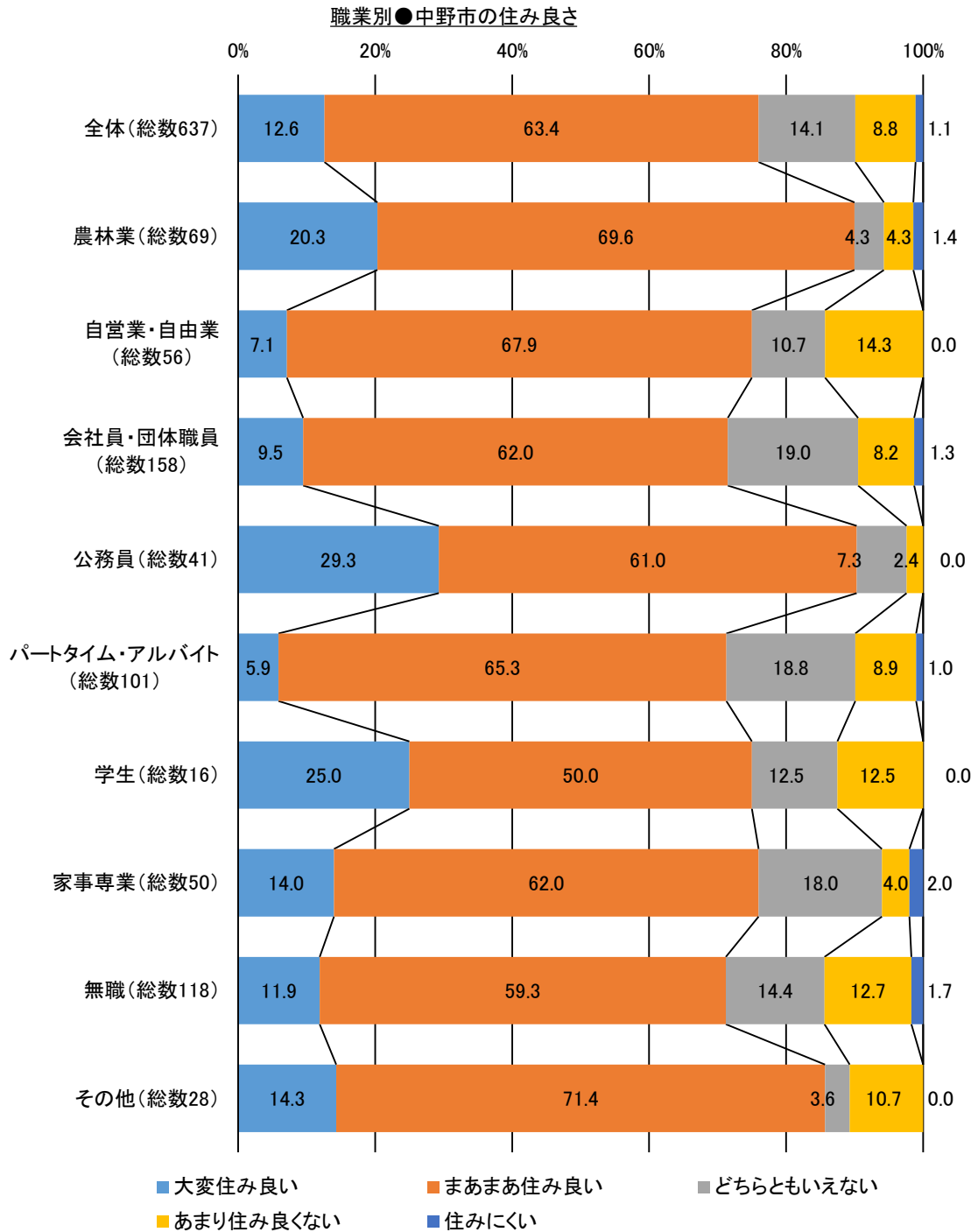


○男女別では、「大変住み良い」「まあまあ住み良い」合わせて、「男性」が72.9%、「女性」が78.2%と、「女性」が「男性」を5.3ポイント上回っています。また、「住みにくい」は「男性」が2.4%、「女性」が0.3%で、「男性」が「女性」を2.1ポイント上回っています。

年齢別●中野市の住み良さ

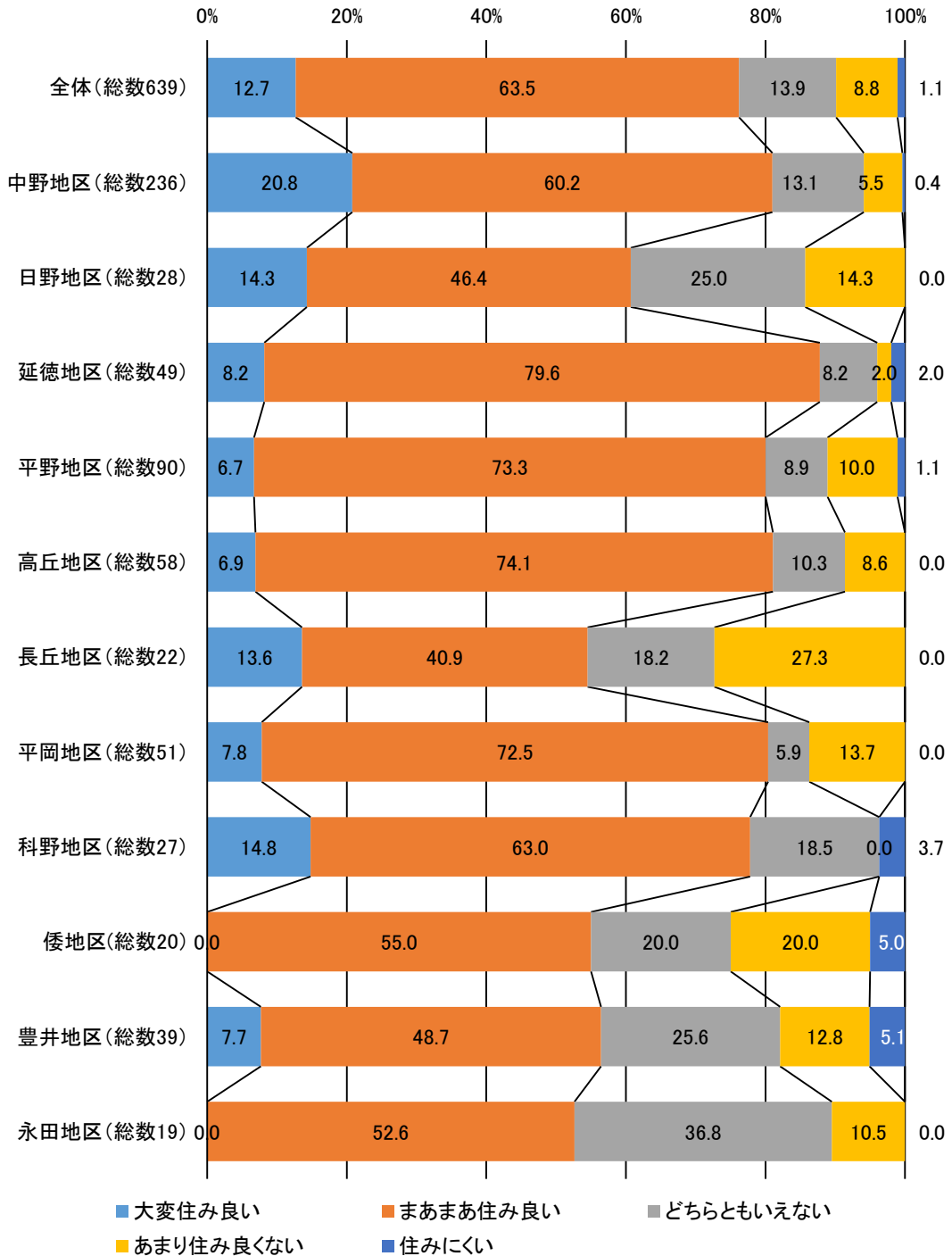


○年齢別では、「大変住み良い」「まあまあ住み良い」を合わせると、「40～49歳」が82.4%で最も高く、次いで「30～39歳」が78.9%、「70歳以上」が77.1%と高く、これらに対し「18～29歳」は63.6%と大きく下がっています。



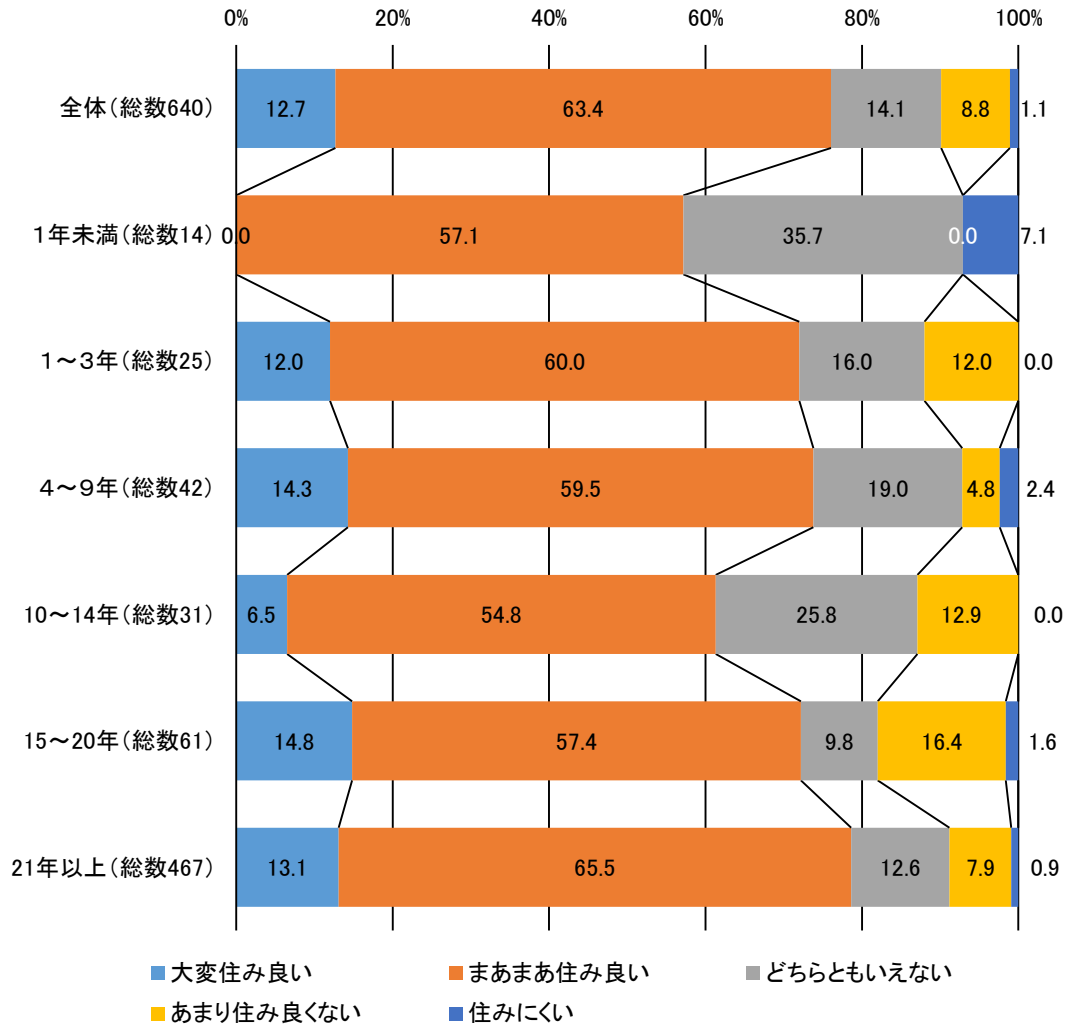
○職業別では、「大変住み良い」「まあまあ住み良い」を合わせると、「公務員」が90.3%で最も高く、次いで「農林業」が89.9%、「その他」が85.7%と高く、逆に低いのは「パート・アルバイト」が71.2%、「無職」が71.2%、「会社員・団体職員」が71.5%などとなっています。

居住地区別●中野市の住み良さ



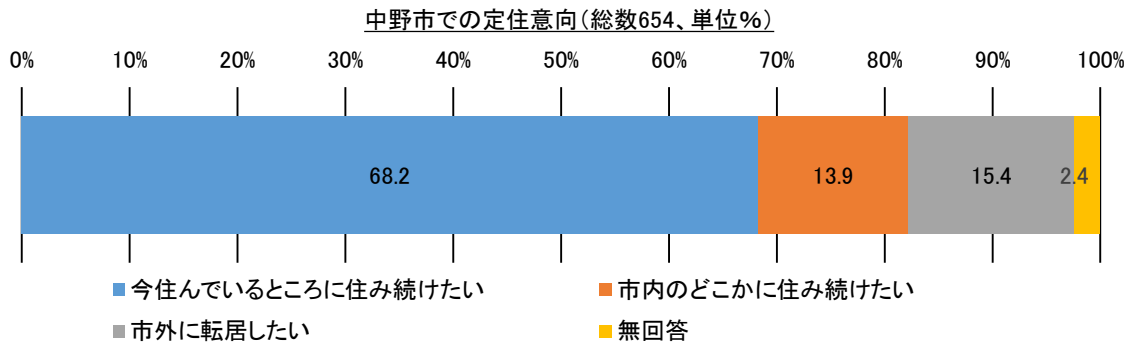
○居住地区別では、「大変住み良い」「まあまあ住み良い」を合わせると、「延徳地区」が87.8%で最も高く、次いで「中野地区」と「高丘地区」がともに81.0%と高く、逆に低いのは、「永田地区」が52.6%、「倭地区」が55.0%など、大きな差異がみられます。

居住歴別●中野市の住み良さ

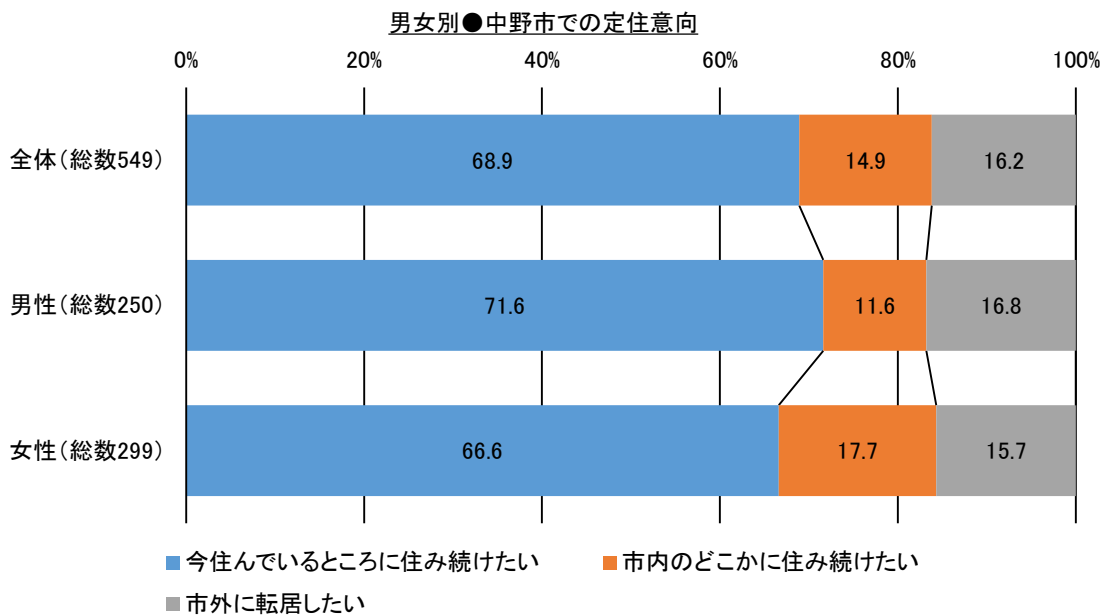


○居住歴別では、「大変住み良い」「まあまあ住み良い」を合わせると、「21年以上」が78.6%で最も高く、次いで「4～9年」が73.8%、「15～20年」が72.2%と高く、逆に低いのは、「1年未満」が57.1%、「10～14年」が61.3%などとなっています。

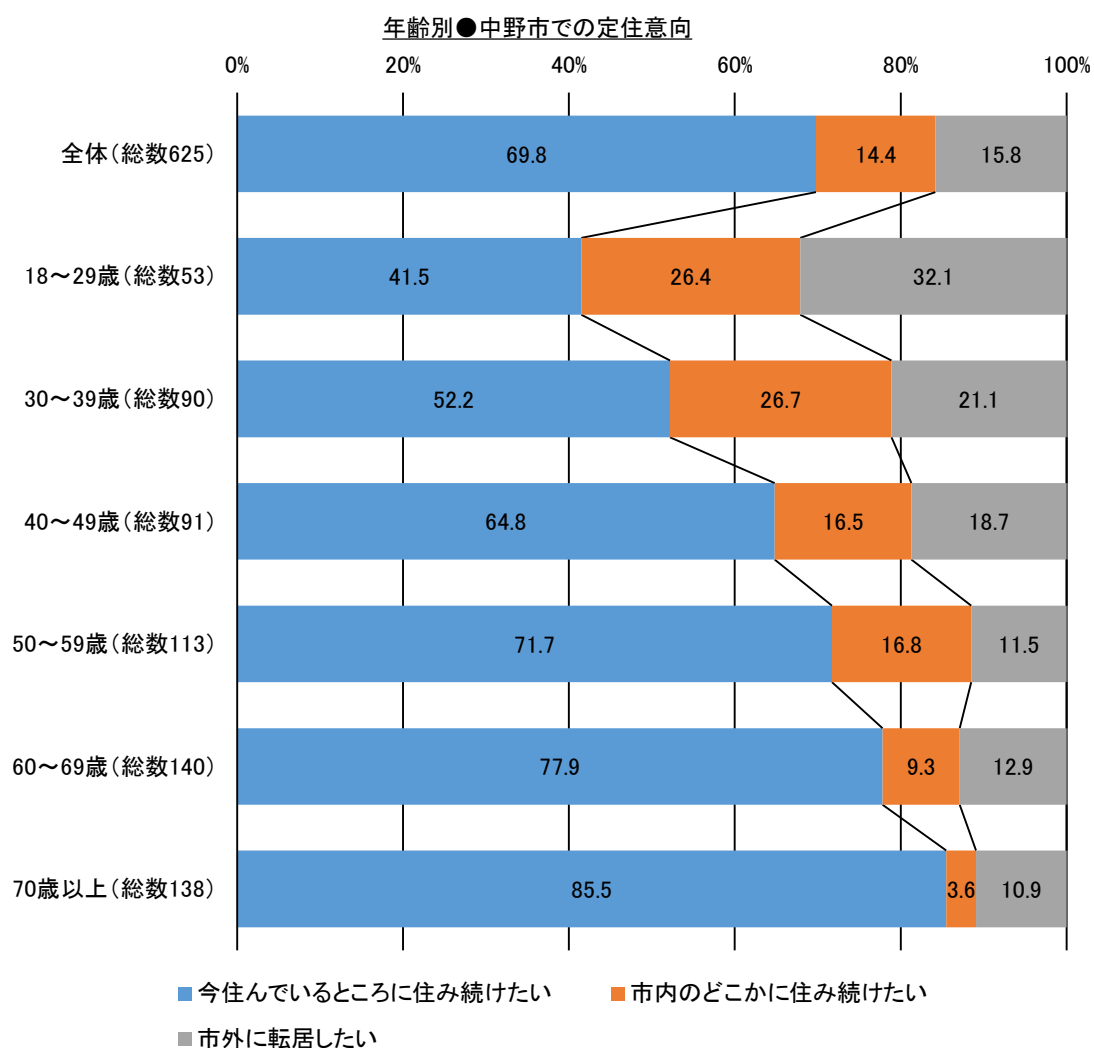
問4 あなたは、中野市に住み続けたいと思いますか。
次の中からあてはまるもの1つに○をしてください。



○「今住んでいるところに住み続けたい」が68.2%、「市内のどこかに住み続けたい」が13.9%、合わせて82.1%が市内に住み続けたいと回答しています。これに対し「市外に転居したい」は15.4%です。

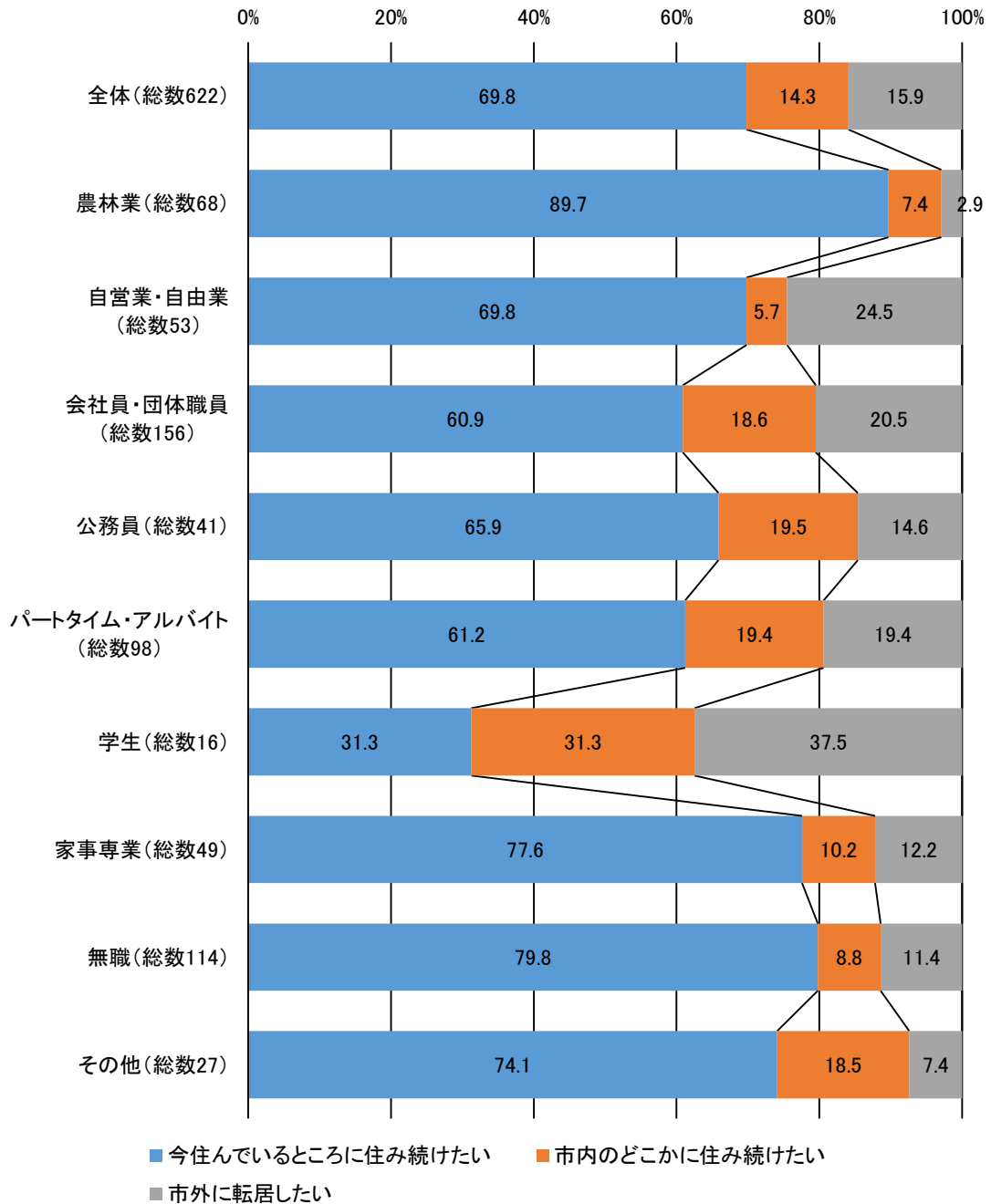


○男女別では、「今住んでいるところに住み続けたい」は「男性」が71.6%、「女性」が66.6%で、「男性」が「女性」を5.0ポイント上回り、「市内のどこかに住み続けたい」では「男性」が11.6%、「女性」が17.7%で、「女性」が「男性」を6.1ポイント上回っています。両方合わせると、市内に住み続けたい人は「女性」が「男性」を1.1ポイント上回っています。



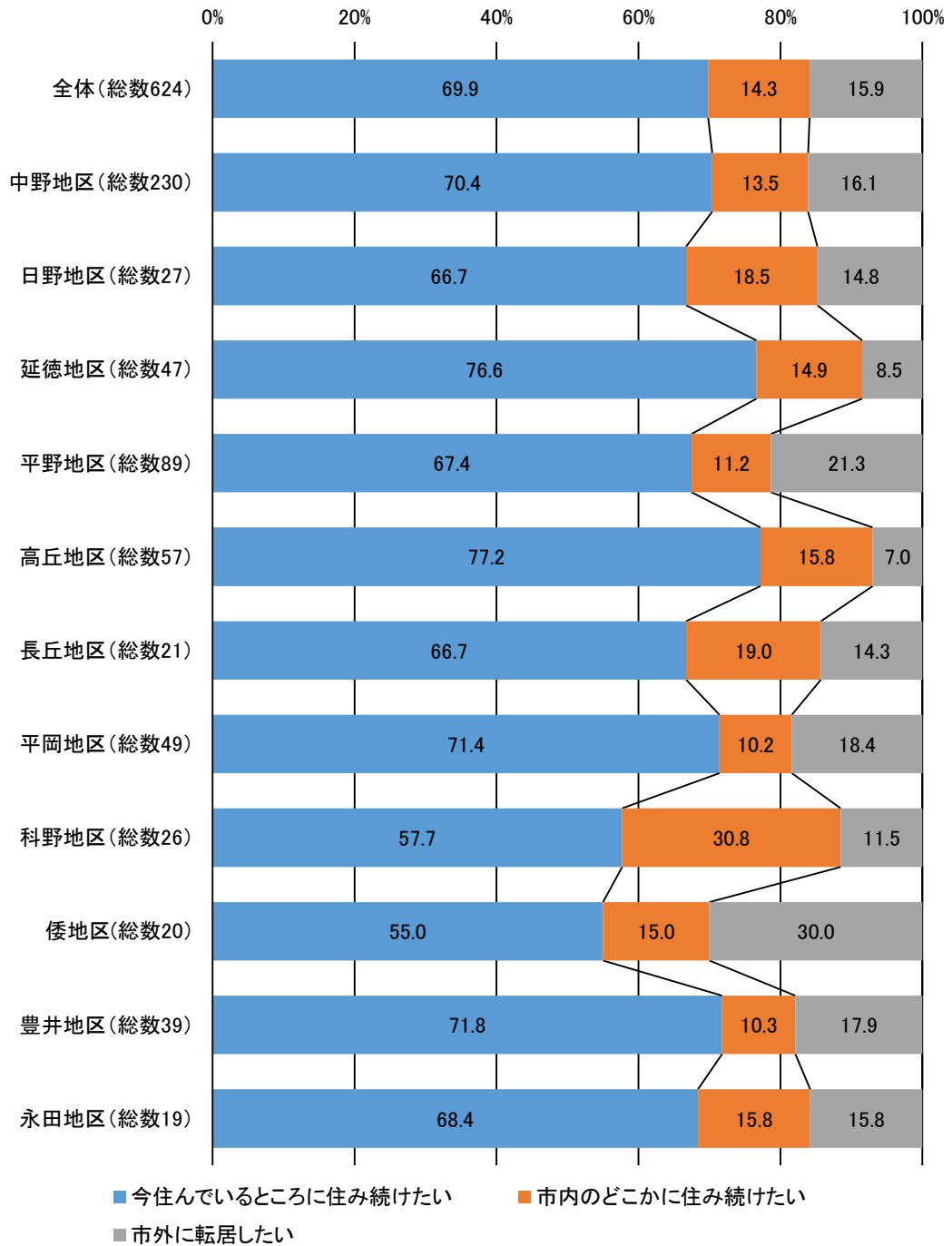
○年齢別では、「今住んでいるところに住み続けたい」「市内のどこかに住み続けたい」を合わせると、「70歳以上」が89.1%で最も高く、次いで「50～59歳」が88.5%、「60～69歳」が87.2%と高く、逆に低いのは、「18～29歳」が67.9%、「30～39歳」が78.9%など、全体として年代が上がるに従って、市内への定住意向は高くなっています。

職業別●中野市での定住意向



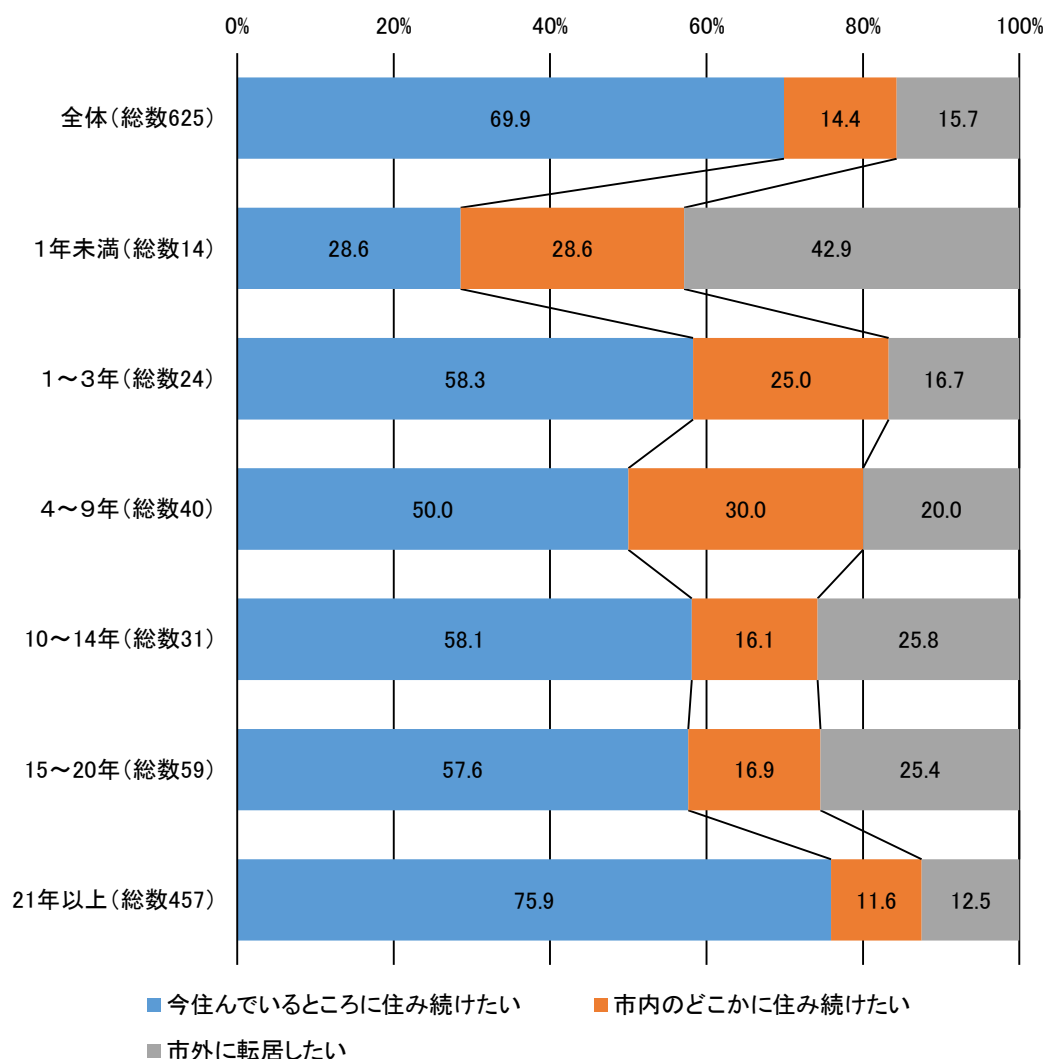
○職業別では、「今住んでいるところに住みたい」「市内のどこかに住みたい」を合わせると、「農林業」が97.1%で最も高く、次いで「その他」が92.6%、「無職」が88.6%、「家事専業」が87.8%と高く、逆に低いのは、「学生」が62.6%、「自営業・自由業」が75.5%など、職業により大きな差異がみられます。

居住地区別●中野市での定住意向



○居住地区別では、「今住んでいるところに住みたい」「市内のどこかに住みたい」を合わせると、「高丘地区」が93.0%で最も高く、次いで「延徳地区」が91.5%、「科野地区」が88.5%と高く、逆に低いのは、「倭地区」が70.0%、「平野地区」が78.6%などとなっています。

居住歴別●中野市での定住意向

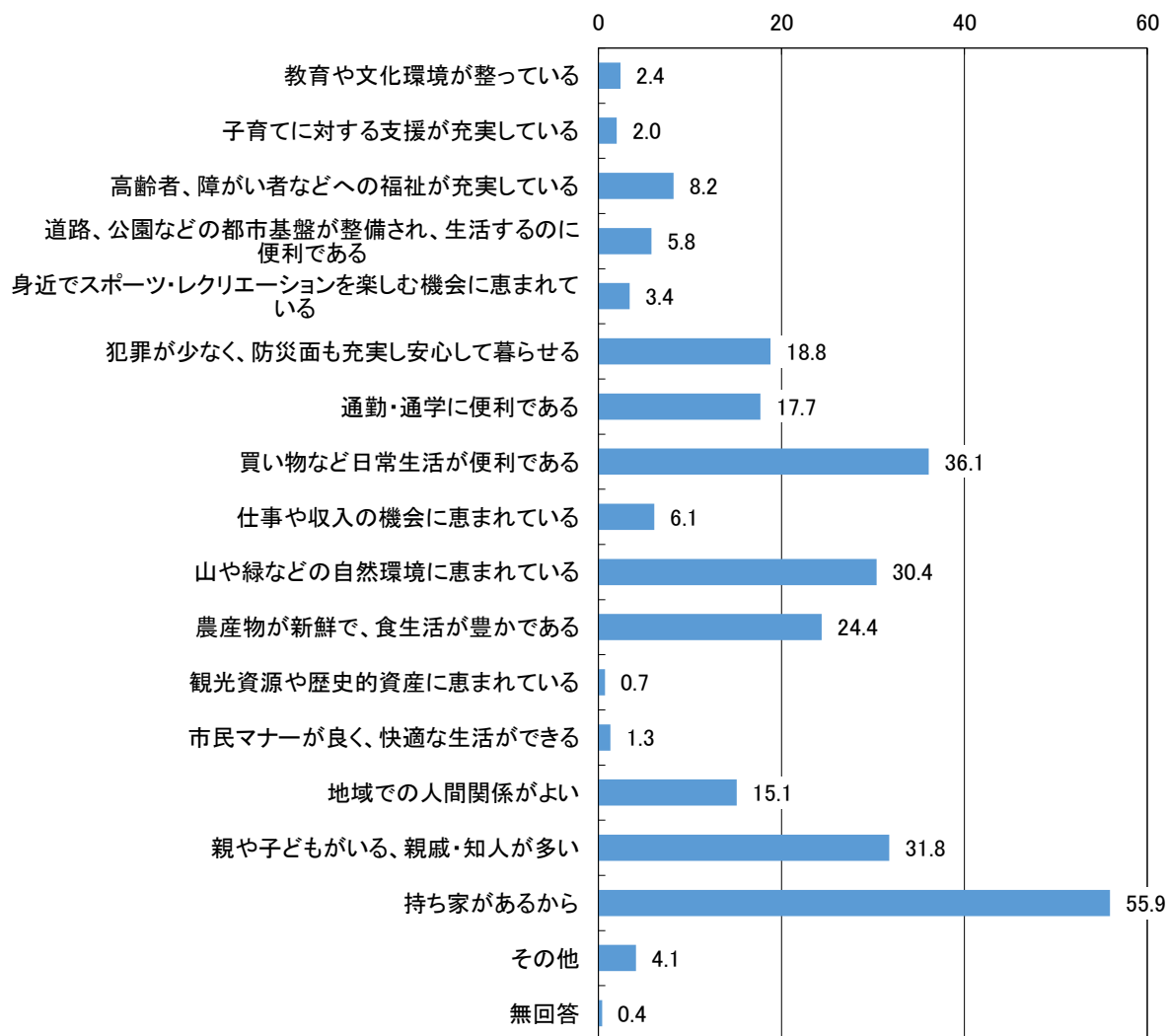


○居住歴別では、「今住んでいるところに住み続けたい」「市内のどこかに住み続けたい」を合わせると、「21年以上」が87.5%で最も高く、次いで「1～3年」が83.3%、「4～9年」が80.0%と高く、逆に低いのは「1年未満」が57.2%で、大きな差異がみられます。

問4-1 問4で、「1. 今住んでいるところに住み続けたい」または「2. 市内のどこかに住み続けたい」を選んだ方に伺います。

住み続けたい主な理由は何ですか。次の中から3つまで○をしてください。

住み続けたい理由(総数537、3つまで複数回答、単位%)



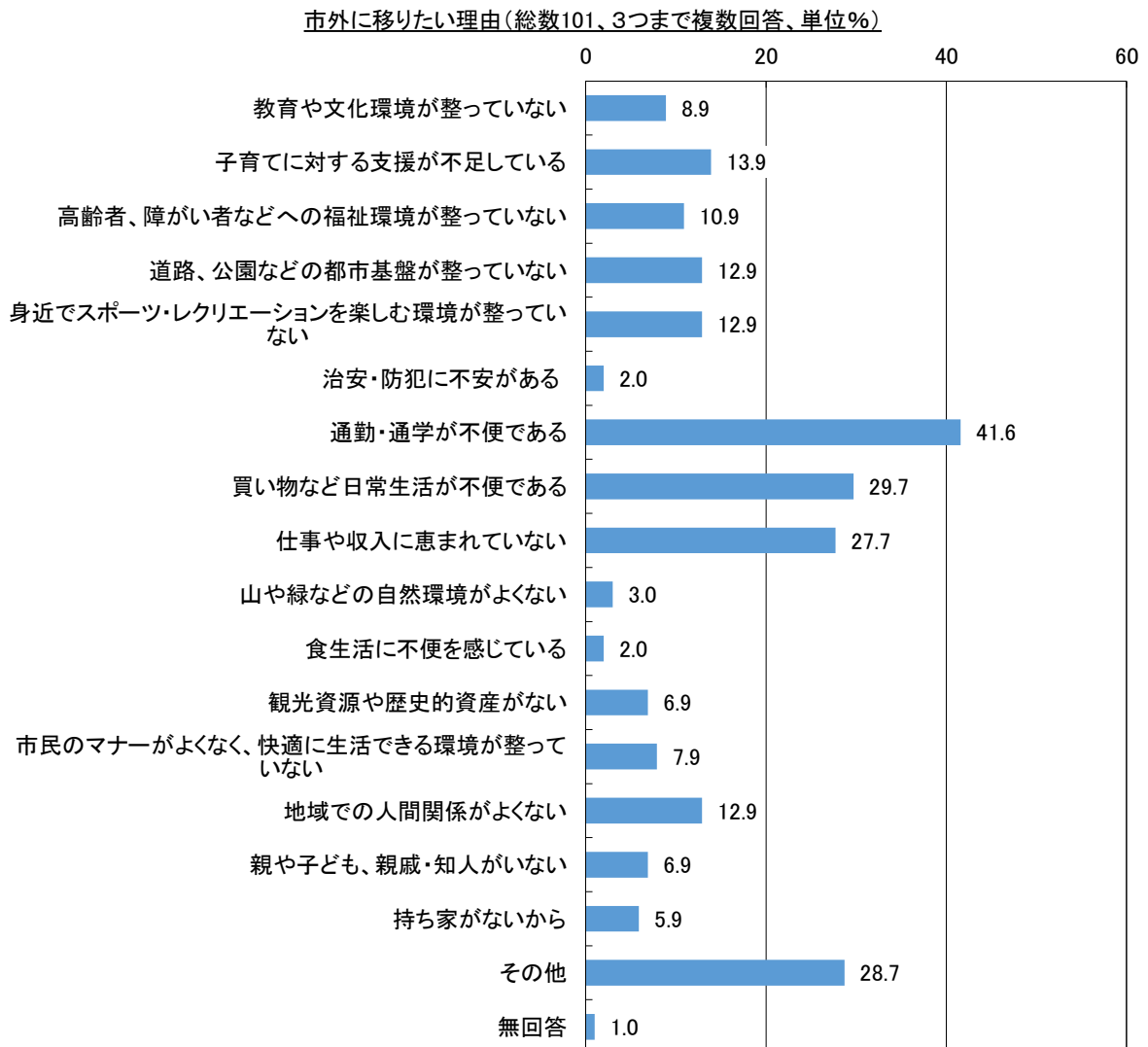
○住む続けたい理由としては、「持ち家があるから」が55.9%で最も高く、次いで、「買い物など日常生活が便利である」が36.1%、「親や子どもがいる、親戚・知人が多い」が31.8%、「山や緑などの自然環境に恵まれている」が30.4%などとなっています。

□問4-1「その他」の記述内容：

- 騒音など少なく静かだから（男性／50～59歳／自営業・自由業／中野地区）
 - 私は大工ですが、その仕事の立場から中野市を若い人が集う所にしたい（男性／18～29歳／会社員・団体職員／延徳地区）
 - 今現在は車で動いていますが、将来体が不自由になった場合（寝たきりではない）今持ち家ですが、移動に不便なので、歩いて買い物等出来る市街地がいいと考えます（女性／60～69歳／無職／日野地区）
 - 市役所の対応がよい（予防接種問い合わせ、健康診断問い合わせなど）（女性／30～39歳／家事専業／中野地区）
 - 生まれた時から住んでいるから（女性／40～49歳／パートタイム・アルバイト／中野地区）
 - 今さら住居を変えたくない。めんどうだ（女性／60～69歳／会社員・団体職員／高丘地区）
 - 畑があるから（男性／50～59歳／会社員・団体職員／高丘地区）
 - 自然災害が比較的少ないから（女性／30～39歳／パートタイム・アルバイト／中野地区）
 - 生まれてから、中野を出たことがない（女性／20～30～39歳／パートタイム・アルバイト／延徳地区）
 - 家も土地もあるし、今さら引越しなんて考えない（女性／70歳以上／その他：自家用農業／平岡地区）
 - 高齢のため今さら中野市から出られない（女性／70歳以上／家事専業／豊井地区）
 - 生まれ育った所だから（女性／50～59歳／パートタイム・アルバイト／日野地区）
 - いずれは有料の住みやすく楽しいマンションに入ろうかと。中野市周辺に高額でもいいので、老人の為の施設をたてて欲しい（女性／70歳以上／その他：自営事務／中野地区）
 - 職場が中野市だから（男性／30～39歳／公務員／中野地区）
 - 災害の心配が小さい（男性／50～59歳／公務員／平野地区）
 - 中野市にしか住んだことがない（男性／50～59歳／自営業・自由業／中野地区）
 - 畑があるので、ほっておくわけにはいかないので（女性／60～69歳／パートタイム・アルバイト／科野地区）
 - 様々な診療所が多くて便利（女性／30～39歳／パートタイム・アルバイト／中野地区）
 - 自然災害が少ない（女性／30～39歳／パートタイム・アルバイト／中野地区）
 - 昔から住んでいて慣れているから（男性／40～49歳／自営業・自由業／科野地区）
 - ・高齢になってからの移住はいろいろ大変になりそう。・買物、通院等便利。駅もまあ近い（徒歩でも行動できる）（男性／60～69歳／無職／中野地区）
 - なんとなく（女性／50～59歳／その他：家事、介護、畑の手入れ／科野地区）
-

問4-2 問4で、「3. 市外に転居したい」を選んだ方に伺います。

市外に移りたいという主な理由は何ですか。次の中から3つまで○をしてください。



○市外に移りたい理由として、「通勤・通学が不便である」が41.6%で最も高く、次いで、「買い物など日常生活が不便である」が29.7%、「その他」が28.7%、「仕事や収入に恵まれていない」が27.7%などとなっています。

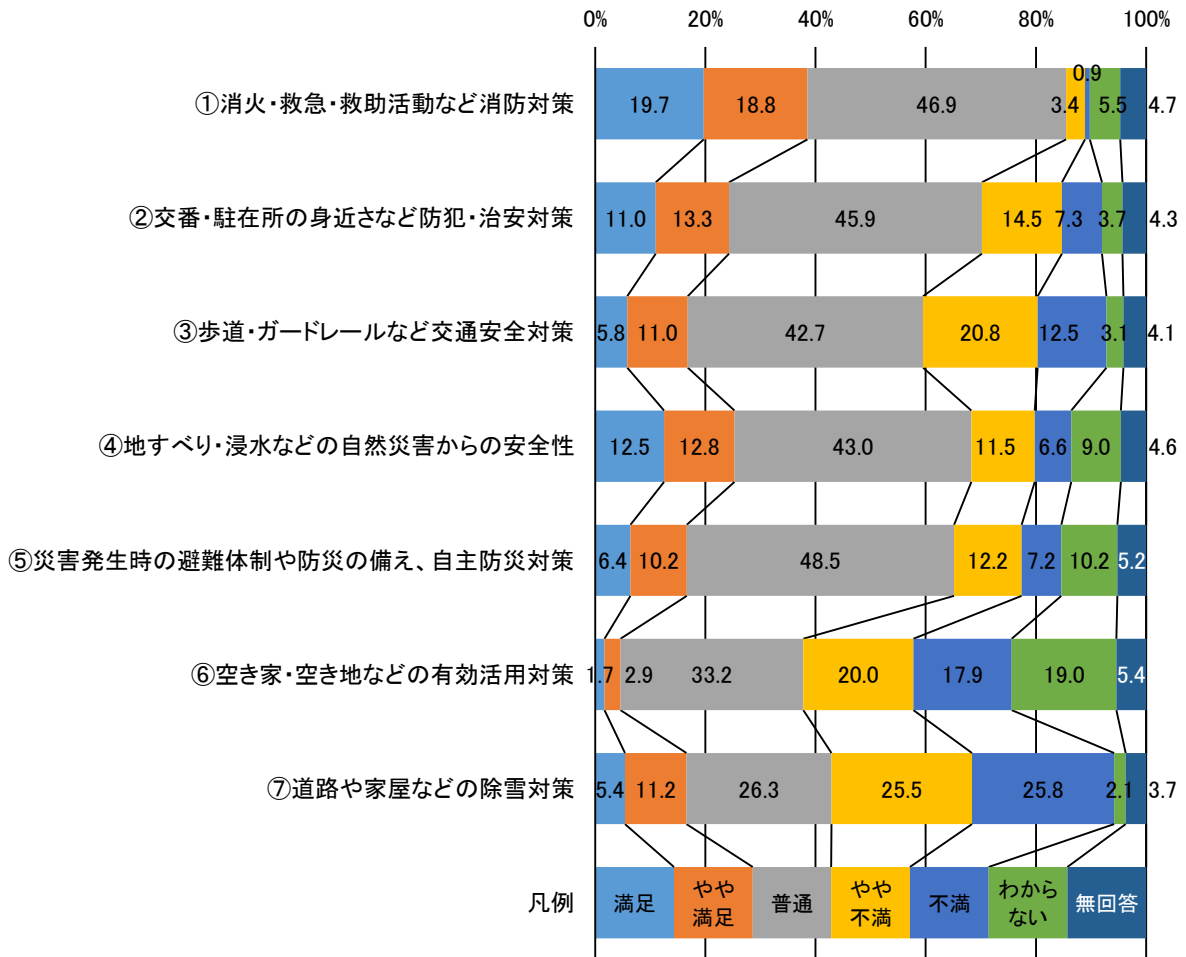
□問4-2「その他」の記述内容：

- 税金が高い(女性/70歳以上/農林業/長丘地区)
 - お祭りいらない(男性/60~69歳/無職/中野地区)
 - 消防団の組織構成に不満があるため(男性30~39歳/公務員/中野地区)
 - 除雪対策が全くダメ。商店街同士の連帯感がなく、活性化がゼロ(男性/70歳以上/自営業・自由業/中野地区)
 - 雪がつらい(女性/18~29歳/家事専業/平岡地区)
 - 一人暮らしをしています。自動車免許返納の後を考えると不便になるだろうと、不安になる(女性/70歳以上/無職/高丘地区)
 - 冬が大変なので雪の少ない地域に行きたい(女性/70歳以上/家事専業/長丘地区)
 - 雪が多い(男性/50~59歳/会社員・団体職員/永田地区)
 - 職業上定住は考えられない(男性/18~29歳/会社員・団体職員/中野地区)
 - 積雪が多い。道路の除雪対応(環境)が悪い(女性/40~49歳/パートタイム・アルバイト/科野地区)
 - 雪が多いが除雪が下手(女性/40~49歳/会社員・団体職員/日野地区)
 - 市民税が安いところ(ー/70歳以上/自営業・自由業/平野地区)
 - 積雪が多く、雪かたづけが大変だからです(女性/70歳以上/平岡地区)
 - 雪が大変だから(男性/40~49歳/その他：看護師/平野地区)
 - 雪の降らない所へ(冬の除雪が歳とともに大変)(男性/60~69歳/自営業・自由業/中野地区)
 - 公共の乗り物が全く不便。除雪が悪すぎる(女性/60~69歳/自営業・自由業/倭地区)
 - 仕事の関係で移動してきたが、元々の地元ではないため(男性/30~39歳/公務員/延徳地区)
 - 海に近いところ(実際には難しい)(男性/70歳以上/会社員・団体職員/中野地区)
 - 中野以外で住んだことがないため、一度は出てみたい。でも多分、戻って来ると思います(女性/30~39歳/会社員・団体職員/平岡地区)
 - ゴミの排出日が守られず、個人の自由な日や時間に出していて、誰も注意しないので、無秩序になっていて困る(男性/60~69歳/無職/科野地区)
 - 単身赴任のため(男性/50~59歳/公務員/中野地区)
 - 海のそばに住んでみたい(男性/50~59歳/自営業・自由業/中野地区)
 - 職場のある山ノ内町に住みたかったから(女性/40~49歳/会社員・団体職員/中野地区)
 - 実家が他市町村にあるため(男性/30~39歳/会社員・団体職員/平野地区)
 - 長野電鉄の運賃が高い(女性/18~29歳/学生/中野地区)
 - 実家が市街にあるから(男性/30~39歳/会社員・団体職員/豊井地区)
 - 具体的に書けて、文字数制限あって書けない。中野はバカなの？(男性/30~39歳/会社員・団体職員/科野地区)
 - 自立したいから(男性/40~49歳/パートタイム・アルバイト/平野地区)
 - 冬場の除雪が本当にひどく、生活しづらいです(女性/18~29歳/会社員・団体職員/平野地区)
-

問5 身の回り（あなたが住んでいる小学校区くらいの範囲で）の生活の安全性を考えたとき、あなたはどの程度満足していますか。

次の各項目について、あてはまるもの1つに○をしてください。

生活の安全性の満足度(総数654、単位%)

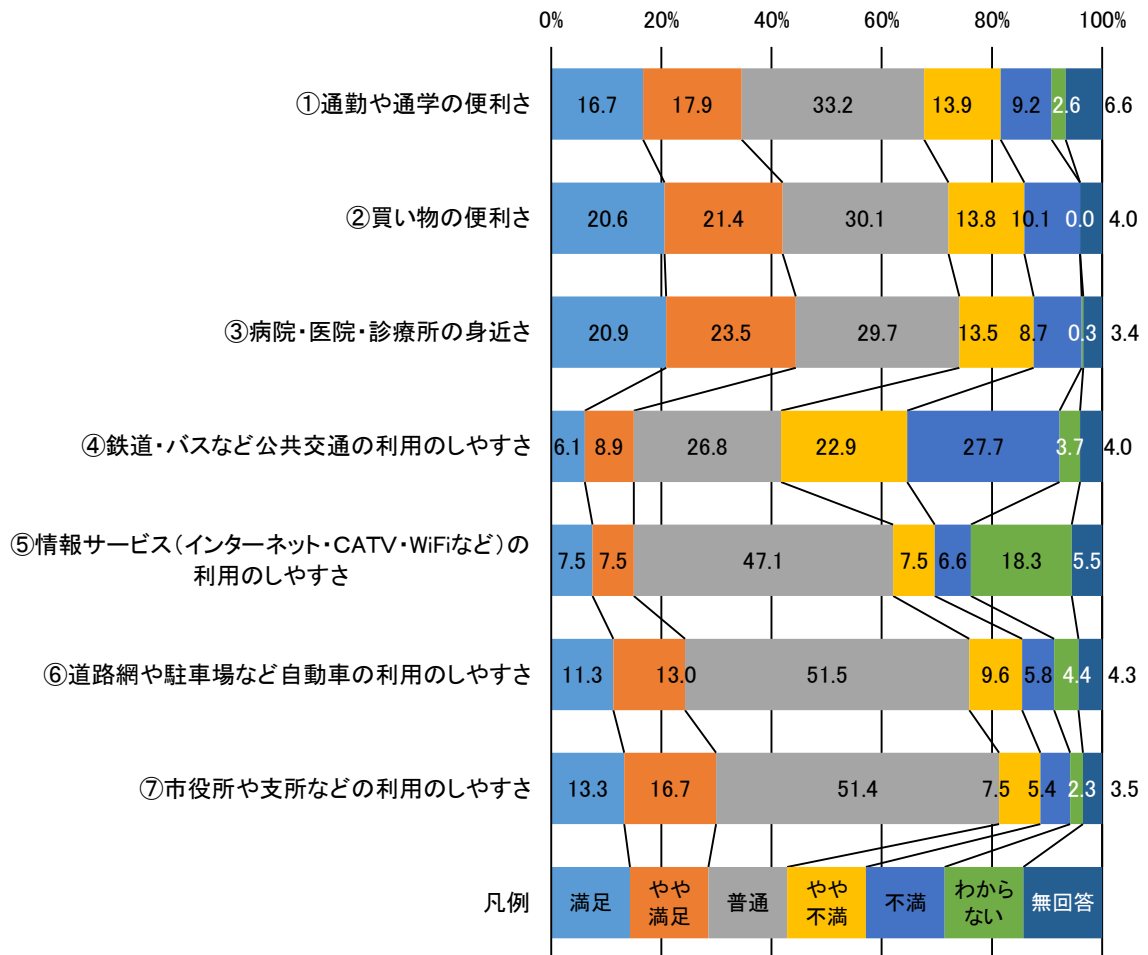


○「満足」「やや満足」を合わせると、「①消火・救急・救助活動など消防対策」が38.5%で最も高く、次いで「④地すべり・浸水などの自然災害からの安全性」が25.3%、「②交番・駐在所の身近さなど防犯・治安対策」が24.3%と高く、逆に「やや不満」「不満」を合わせると、「⑦道路や家屋などの除雪対策」が51.3%、「⑥空き家・空き地などの有効活用対策」が37.9%、「③歩道・ガードレールなど交通安全対策」が33.3%などと高くなっています。

問6 身の回り（あなたが住んでいる小学校区くらいの範囲で）の生活の利便性（便利さ）を考えたとき、あなたはどの程度満足していますか。

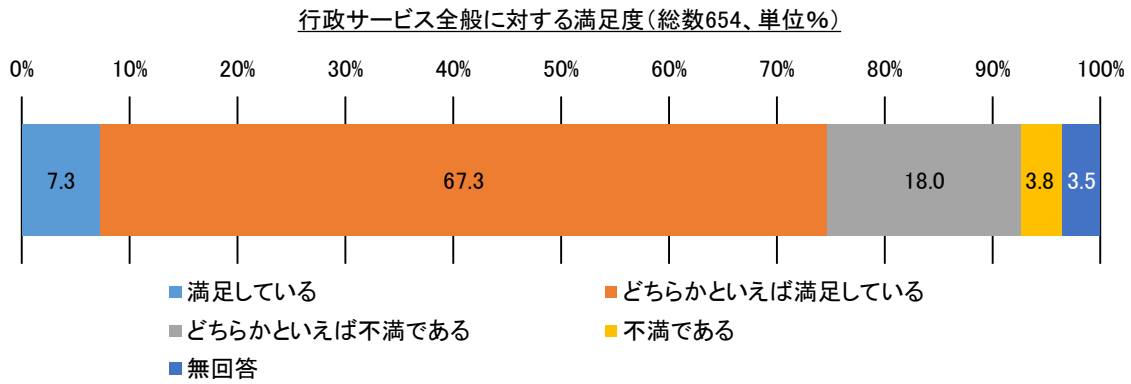
次の各項目について、あてはまるもの1つに○をしてください。

生活の利便性の満足度(総数654、単位%)

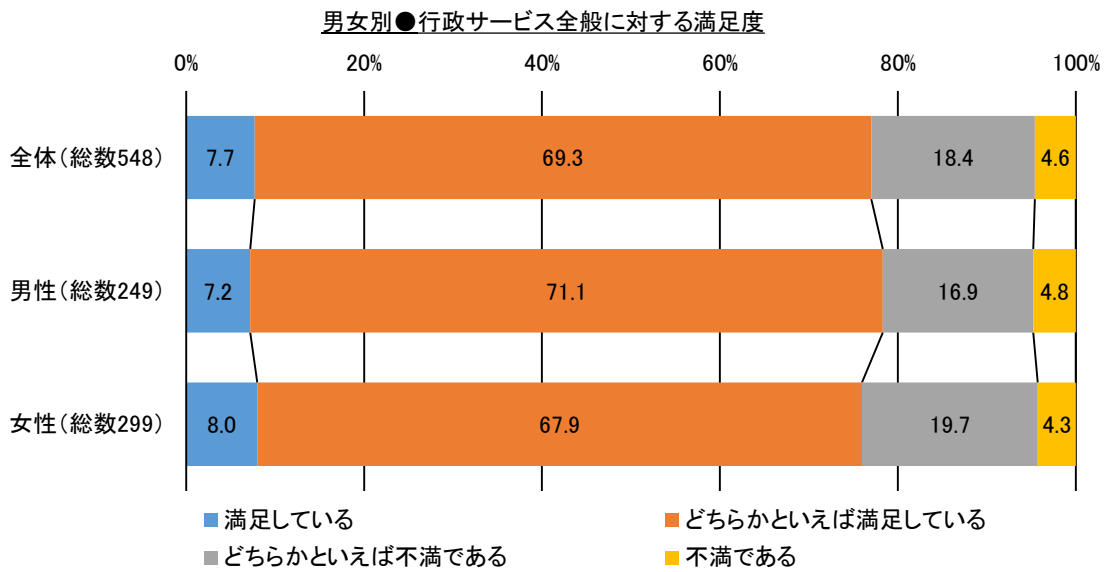


○「満足」「やや満足」を合わせると、「③病院・医院・診療所の身近さ」が44.4%で最も高く、次いで「②買い物の便利さ」が42.0%、「①通勤や通学の便利さ」が34.6%と高く、逆に「やや不満」「不満」を合わせると、「④鉄道・バスなど公共交通の利用のしやすさ」が50.6%、「②買い物の便利さ」が23.9%、「①通勤や通学の便利さ」が23.1%などと高くなっています。「①通勤や通学の便利さ」「②買い物の便利さ」は、満足度・不満度ともに高くなっています。

問7 中野市の行政サービス全般に対する、あなたの「満足度」について、次の中からあてはまるもの1つに○をしてください。

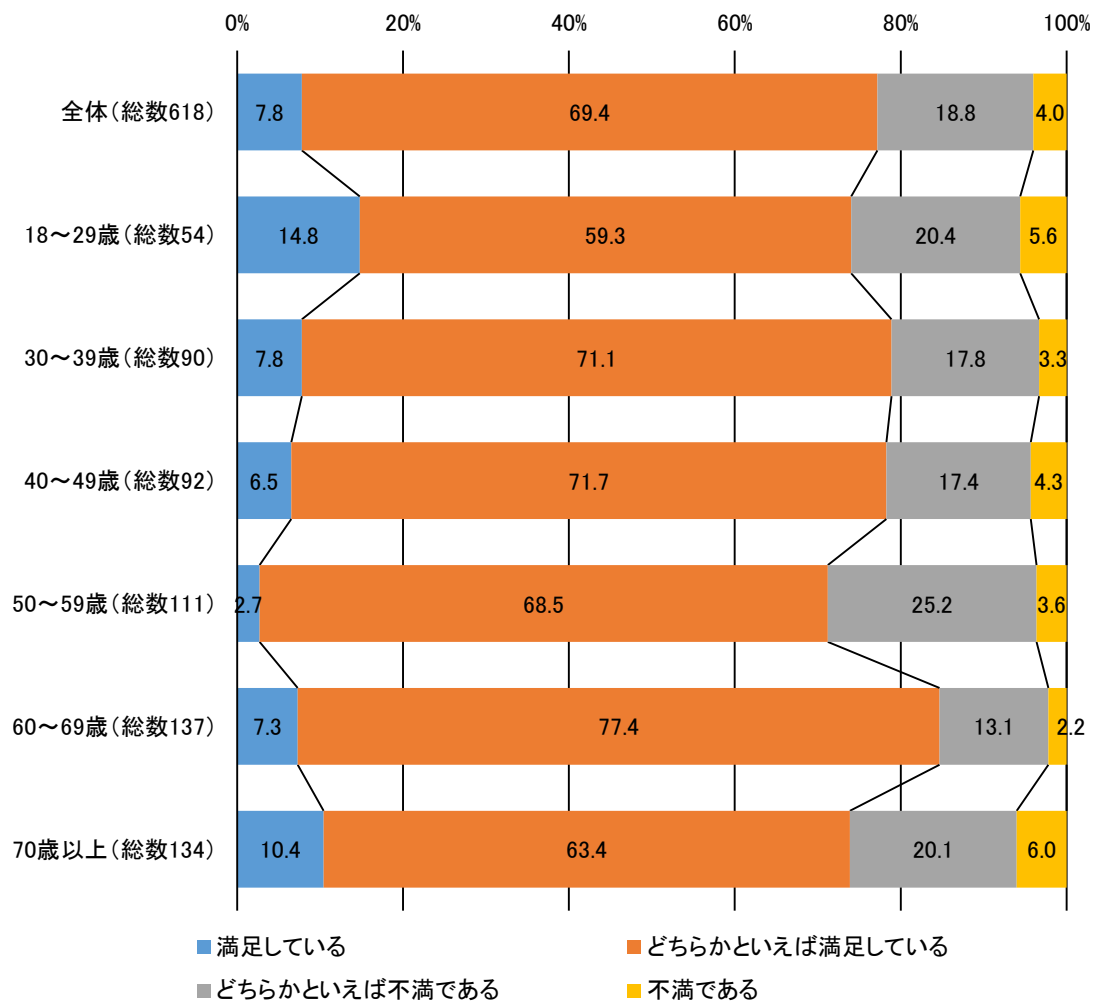


○「満足している」「どちらかといえば満足している」を合わせると、74.6%が満足していると回答しています。



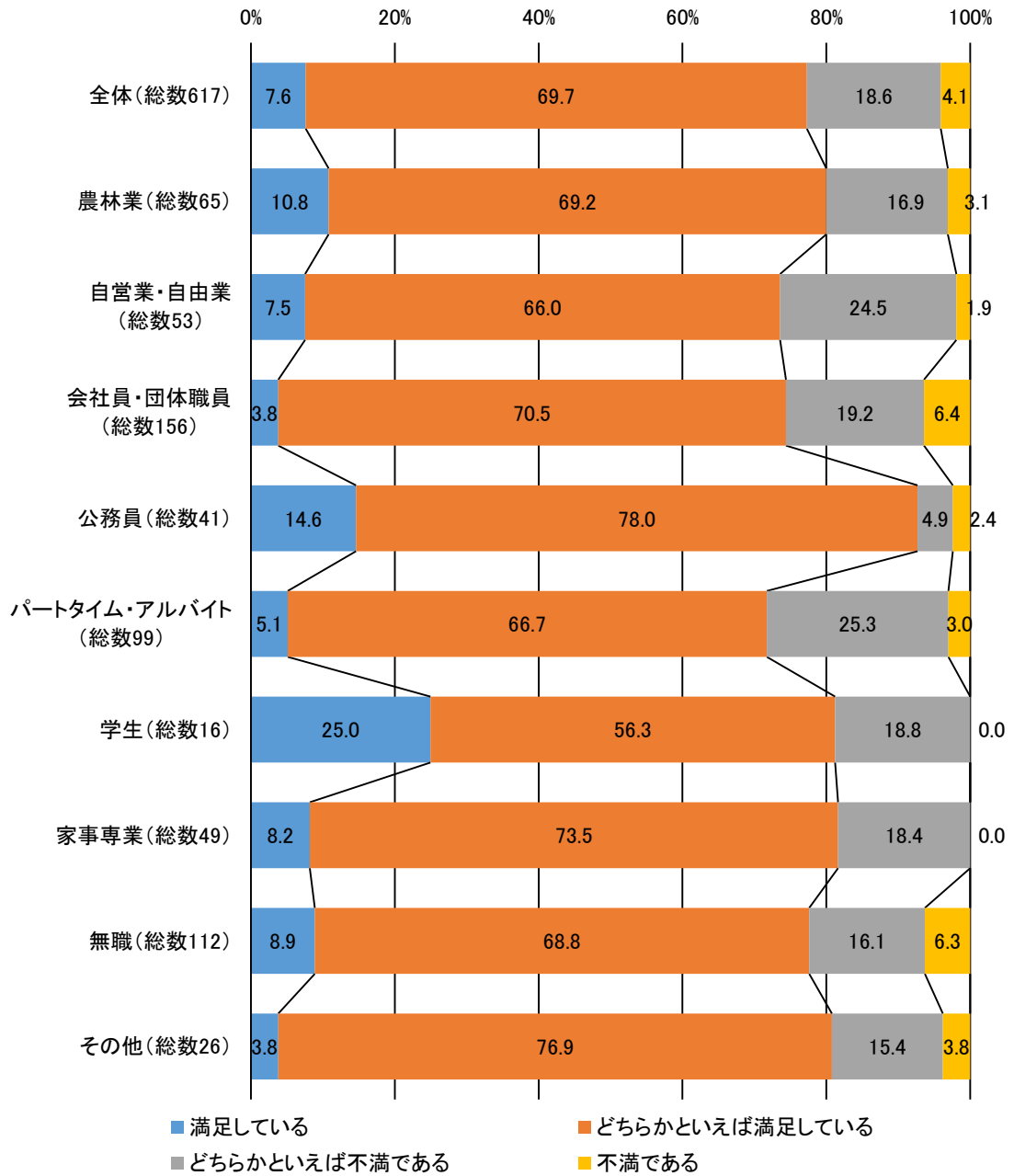
○男女別では、「満足している」「どちらかといえば満足している」を合わせると、「男性」が78.3%、「女性」が75.9%で、「男性」が「女性」を2.4ポイント上回っています。

年齢別●行政サービス全般に対する満足度

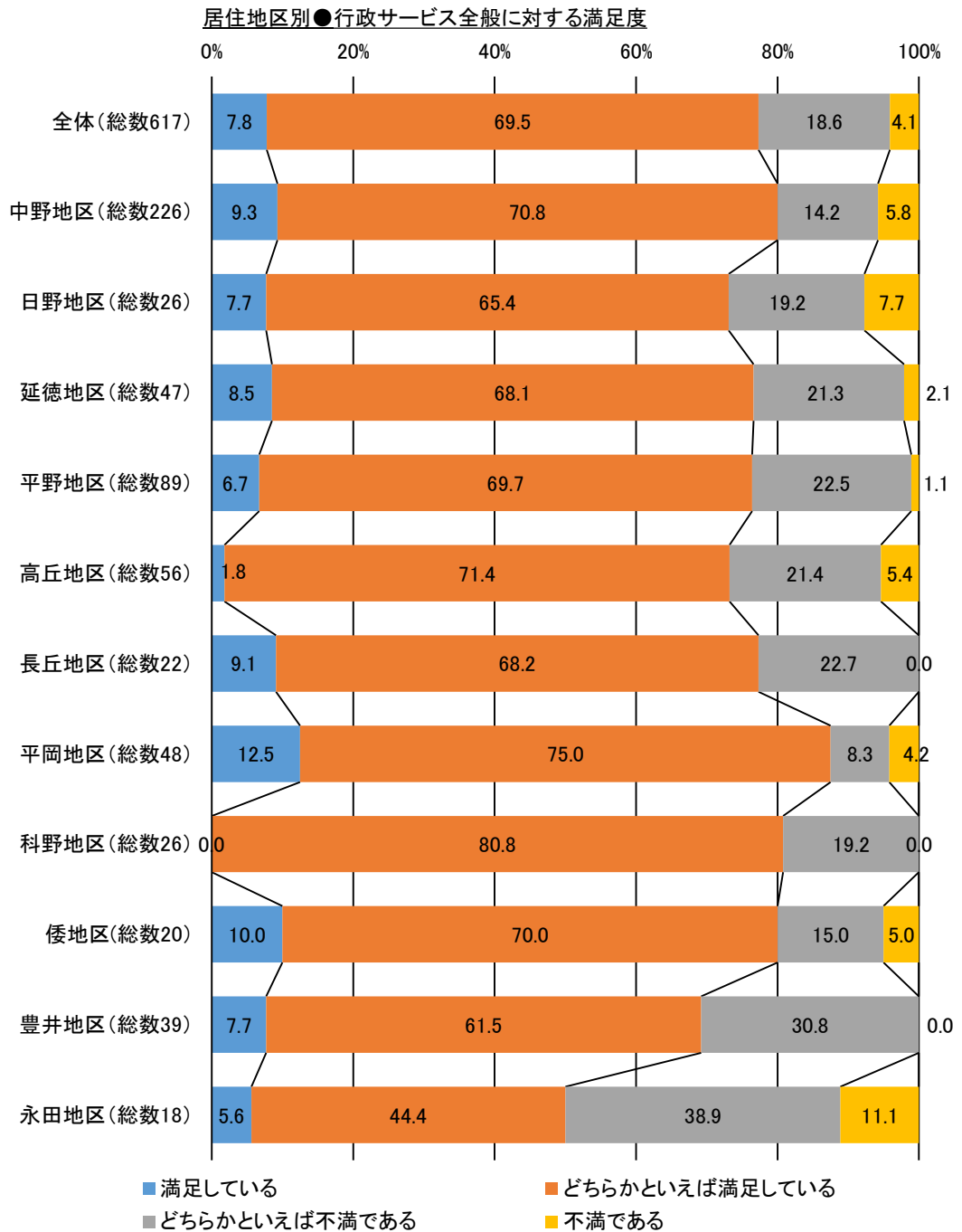


○年齢別では、「満足している」「どちらかといえば満足している」を合わせると、「60～69歳」が84.7%で最も高く、次いで「30～39歳」が78.9%、「40～49歳」が78.2%と高くなっています。逆に「どちらかといえば不満である」「不満である」を合わせると、「50～59歳」が28.8%、「70歳以上」が26.1%、「18～29歳」が26.0%などと高くなっています。

職業別●行政サービス全般に対する満足度

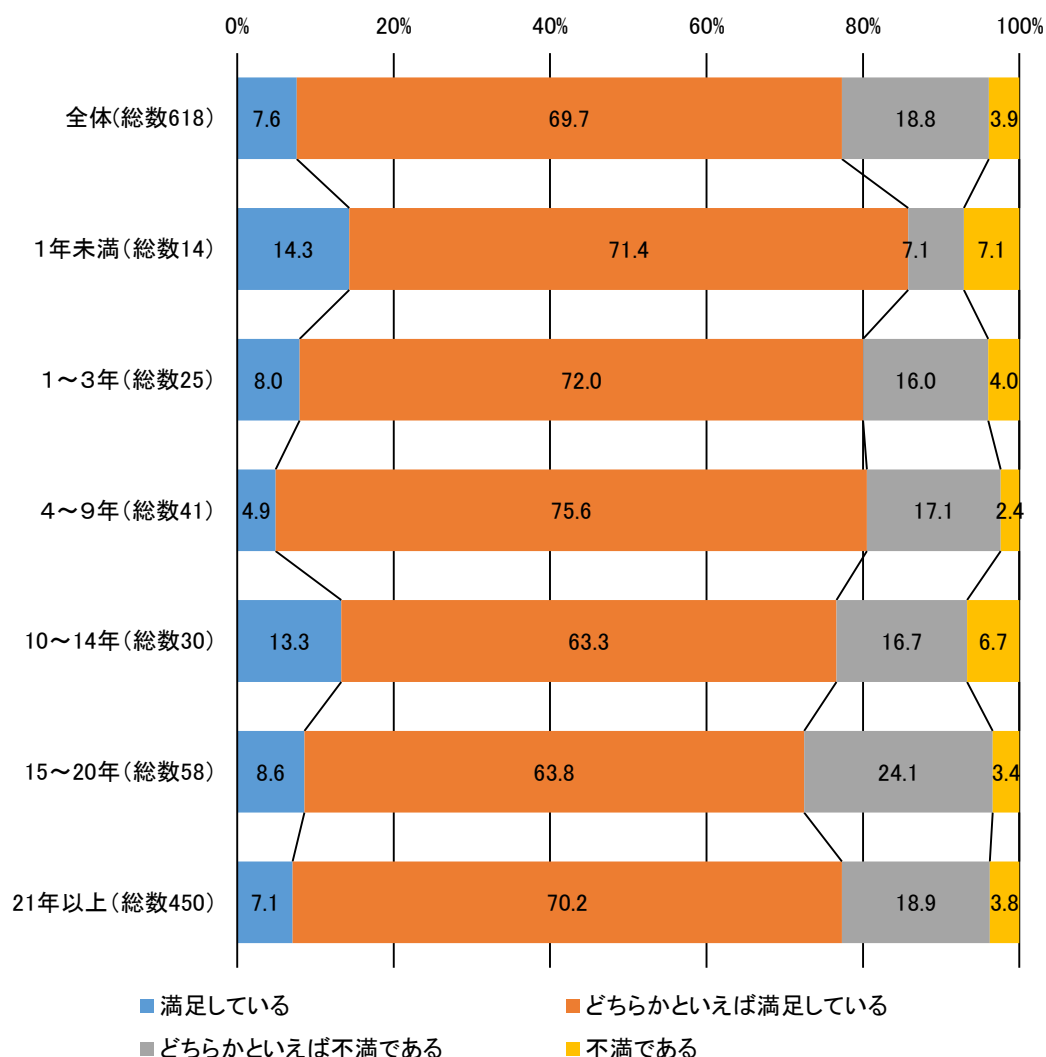


○職業別では、「満足している」「どちらかといえば満足している」を合わせると、「公務員」が92.6%で最も高く、次いで「家事専業」が81.7%、「学生」が81.3%と高く、逆に「どちらかといえば不満である」「不満である」を合わせると、「パートタイム・アルバイト」が28.3%、「自営業・自由業」が26.4%、「会社員・団体職員」が25.6%などと高くなっています。職業により、満足度・不満度に大きな差がみられます。



○居住地区別では、「満足している」「どちらかといえば満足している」を合わせると、「平岡地区」が87.5%で最も高く、次いで「科野地区」が80.8%、「中野地区」が80.1%、「倭地区」が80.0%と高く、逆に「どちらかといえば不満である」「不満である」を合わせると、「永田地区」が50.0%、「豊井地区」が30.8%と高くなっています。地区により、満足度・不満度に大きな差がみられます。

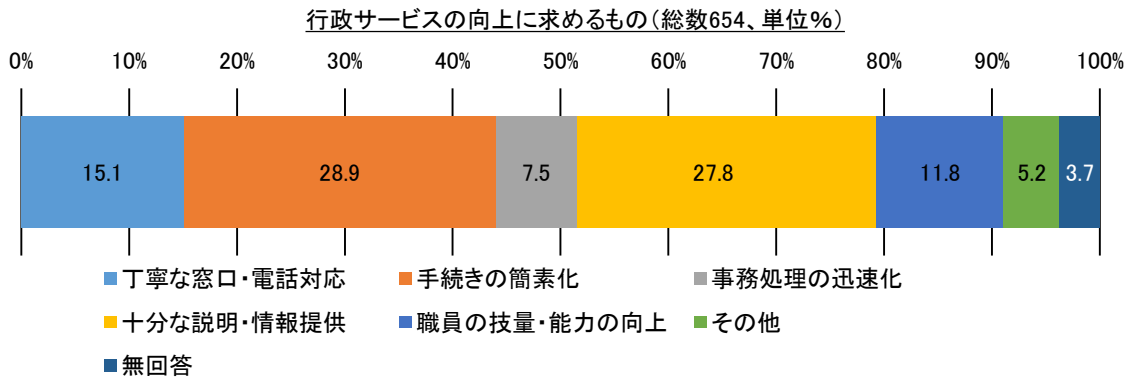
居住歴別●行政サービス全般に対する満足度



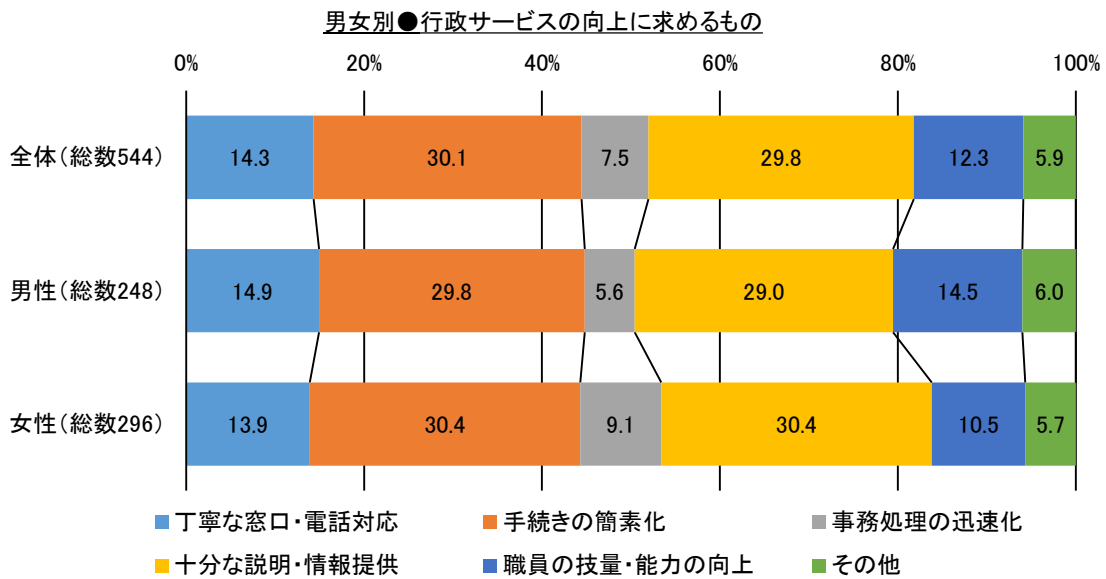
○居住歴別では、「満足している」「どちらかといえば満足している」を合わせると、「1年未満」が85.7%で最も高く、次いで「4～9年」が80.5%、「1～3年」が80.0%と高く、逆に「どちらかといえば不満である」「不満である」を合わせると、「15～20年」が27.5%、「10～14年」が23.4%、「21年以上」が22.7%などと高くなっています。「21年以上」未満では、全体に年数を経るに従って満足度が下がっています。

問8 あなたは中野市の行政サービスの向上に何を求めますか。

次の中からあてはまるもの1つに○をしてください。



○「手続きの簡素化」が28.9%で最も高く、次いで「十分な説明・情報提供」が27.8%、「丁寧な窓口・電話対応」が15.1%などとなっています。全体に要望は大きく分かれています。



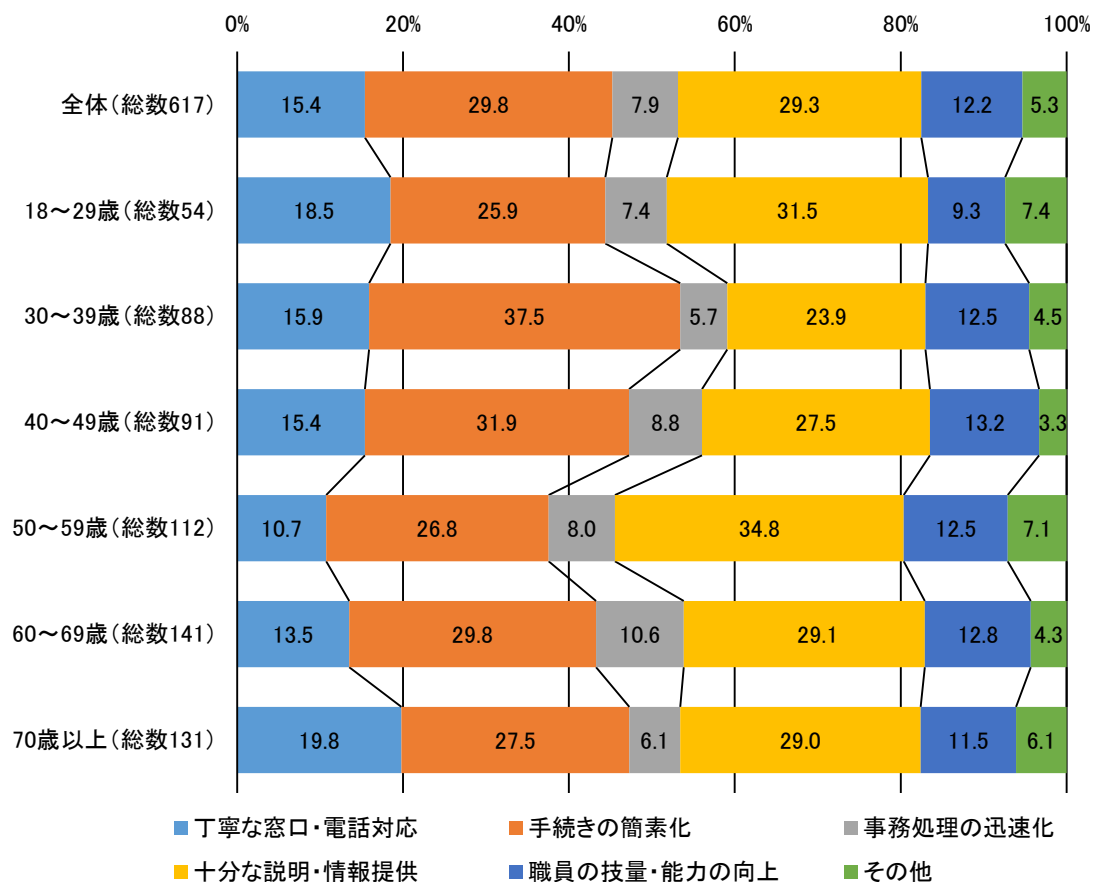
○男女別では、「手続きの簡素化」が「男性」で29.8%、「女性」で30.4%、「十分な説明・情報提供」が「男性」で29.0%、「女性」で30.4%と大きな差異はみられません。一方、「職員の技量・能力の向上」は、「男性」で14.5%、「女性」で10.5%と「男性」が「女性」を4.0ポイント上回り、「事務処理の迅速化」は、「男性」で5.6%、「女性」で9.1%と「女性」が「男性」を3.5ポイント上回っています。

□問8「その他」の記述内容：

- 今のままでよい（女性／40～49歳／無職／中野地区）
- 市民への負担を減らしてほしい。市民がやっている消防団活を、何故職員が手を貸さないのか。もっと若い職員に消防団に入ってもらいたい。例えば強制的にであっても、それを定着してほしいのです。そもそも団長が退任すべきだと思います。上が変わってもっとやりやすい組織にすべきだと思います（男性／30～39歳／公務員／中野地区）
- 防災連絡スピーカーでいう時、よくききとれない。火災などは2～3回おなじことをいってもらいたい（男性／70歳以上／農林業／平岡地区）
- お仕事毎日、お疲れ様です。市職員の皆様は暑い日も寒い日もよくやって下さっていると思います。「広報なかの」等を見ているとよくわかります（女性／60～69歳／パートタイム・アルバイト／平野地区）
- 窓口（受付）の曜日や時間帯、土曜日開設や19時までの営業（男性／40～49歳／会社員・団体職員／中野地区）
- 外国人へのサポート。外国語のできる人、職員（男性／50～59歳／自営業・自由業／平岡地区）
- 事務を特定の職員に固定せず、複数人で共有、対応可能な体制づくり（男性／60～69歳／会社員・団体職員／豊井地区）
- 職員の削減は無理でしょうか？（－／40～49歳／会社員・団体職員／長丘地区）
- 以前、職員の家族に知られたくないことが知られていました。情報管理の徹底をお願いします。非常に不愉快でした。（福祉課）ふざけんな（女性／50～59歳／パートタイム・アルバイト／平野地区）
- 特にない（女性／18～29歳／公務員／日野地区）
- 冬場の除雪（男性／70歳以上／無職／中野地区）
- 道路沿いの整備（草木が大きくなって道路におおいかぶさっている）（女性／70歳以上／家事専門／長丘地区）
- 1）相談しても担当者が1年毎代わるので、相談した意味がない!! 2）個人情報市役所職員にはもれている。3）職員の電話対応最低（おりかえし電話すると言って、けっきょくかかってこなかった）（男性職員）（男性／50～59歳／無職／平野地区）
- 何をしているのかまったく見えてこない。例えば、各市町村のCMコンテスト等、だれが、いつ、どこで作制しているのかもわからない。市民会議（市が募集する会合など）いつも同じ顔ぶれ。中野は住みやすいが、発展性がない。行政が何してるのか、皆わからない、と言っているのが実情。人口が減少しているのに、町内の役割は昔と変わらず、老人にもかわらず、様々なことが押しつけられる。市が年1回必要な事を冊子にして配布すれば、回覧板もいなくなる。安協も補導員もなくし、負担を軽くする様、行政が働きかけて欲しい。古い慣習はやめて下さい。もう人がいないのです（女性／70歳以上／その他：自営事務／中野地区）
- 休日の窓口対応して欲しい（男性／50～59歳／自営業・自由業／中野地区）
- 信濃グランセローズの本拠地としてグラウンド使用し、今季も優勝と活躍大変うれしい所ですが、全々関係のない体育館を使用団体の競技が出来ないというのは真に残念でなりません。駐車場だけの問題、乞う一計!! ・市民体育館の放送設備県下一悪い。これから2027年国体開催に向けても、館内すべてに聞こえる設備を切望します（男性／70歳以上／無職／平岡地区）

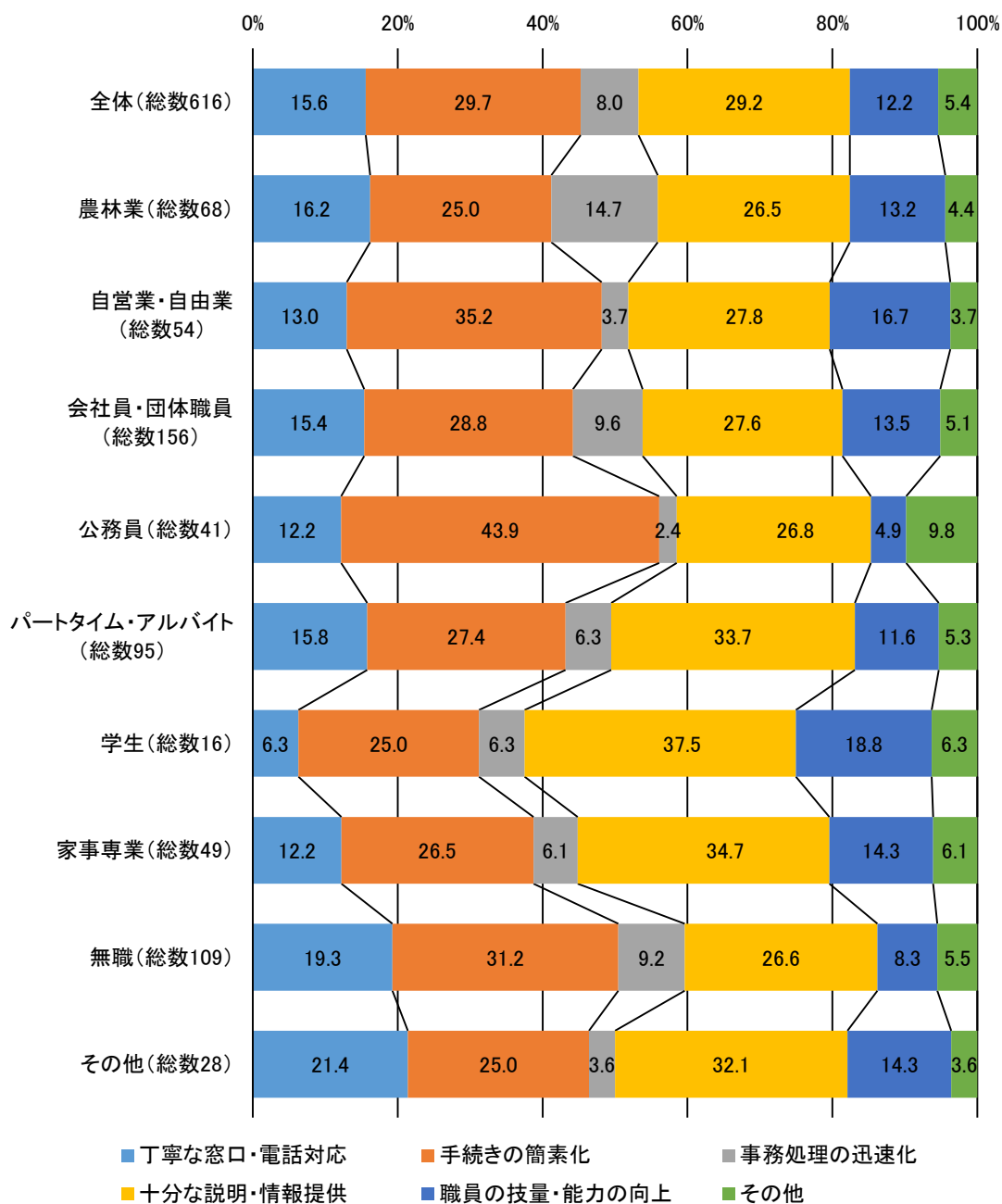
-
- 立派なのは市庁舎のみ（女性／50～59 歳／パートタイム・アルバイト／日野地区）
 - 特になし（男性／70 歳以上／無職／延徳地区）
 - 税の使い道をハードからソフトにしてほしい（女性／50～59 歳／公務員／日野地区）
 - 職員の態度（女性／30～39 歳／公務員／豊井地区）
 - 働いている人への対応（土、日の窓口や夜の窓口の開放）（－／－／－／－）
 - 平日の時間延長（窓口）（男性／60～69 歳／パートタイム・アルバイト／延徳地区）
 - 行政サービスが具体的によくわからない（男性／70 歳以上／農林業／中野地区）
 - 子どもの福祉事業をもう少し充実させてほしい（女性／30～39 歳／会社員・団体職員／平野地区）
 - 除雪（とくに排雪）をお願いしたいです（女性／50～59 歳／家事専業／中野地区）
 - 全てあてはまる（女性／18～29 歳／学生／平野地区）
 - 特になし（女性／60～69 歳／農林業／平岡地区）
 - わからない（ほとんど行かないので）（男性／60～69 歳／会社員・団体職員／日野地区）
 - 土、日の対応。平日仕事のため土、日もやっているとありがたい（女性／30～39 歳／会社員・団体職員／平野地区）
 - ほぼ満足しています。予算や業務をそつなくこなしているだけで能力を充分に発揮できていないと感じます（女性／60～69 歳／無職／平野地区）
 - 学校給食の調理師民営化をやめ、もとにもどす。国保税の値上げ分をもとにもどす。冬の雪捨て場を市内の適所に増設。選挙時の投票所の統廃合をやめ、せめてもとに戻す（男性／70 歳以上／パートタイム・アルバイト／日野地区）
 - お盆中中野市の保育園全部休みってなに？（男性／30～39 歳／会社員・団体職員／科野地区）
 - 特にありません。市役所は綺麗だし、職員の方は丁寧に対応してくれます（女性／18～29 歳／公務員／平岡地区）
 - 土日の業務（－／60～69 歳／学生／日野地区）
-

年齢別●行政サービスの向上に求めるもの



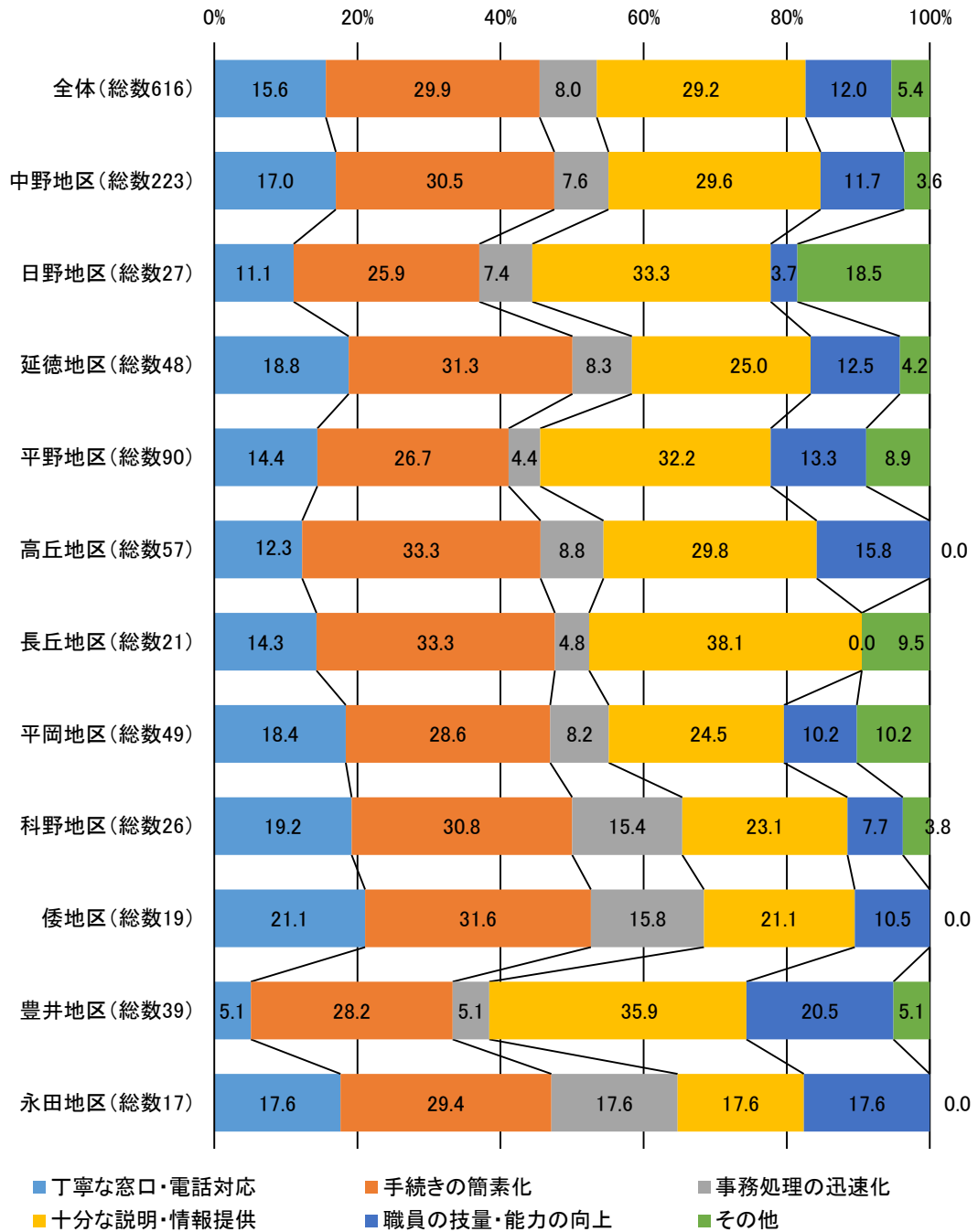
○年齢別では、「手続きの簡素化」が「30～39歳」で37.5%、「40～49歳」で31.9%と高く、「十分な説明・情報提供」は「50～59歳」で34.8%、「18～29歳」で31.5%、「70歳以上」で29.0%と高くなっています。また、「丁寧な窓口・電話対応」は「70歳以上」で19.8%、「18～29歳」で18.5%と、とくに高くなっています。

職業別●行政サービスの向上に求めるもの



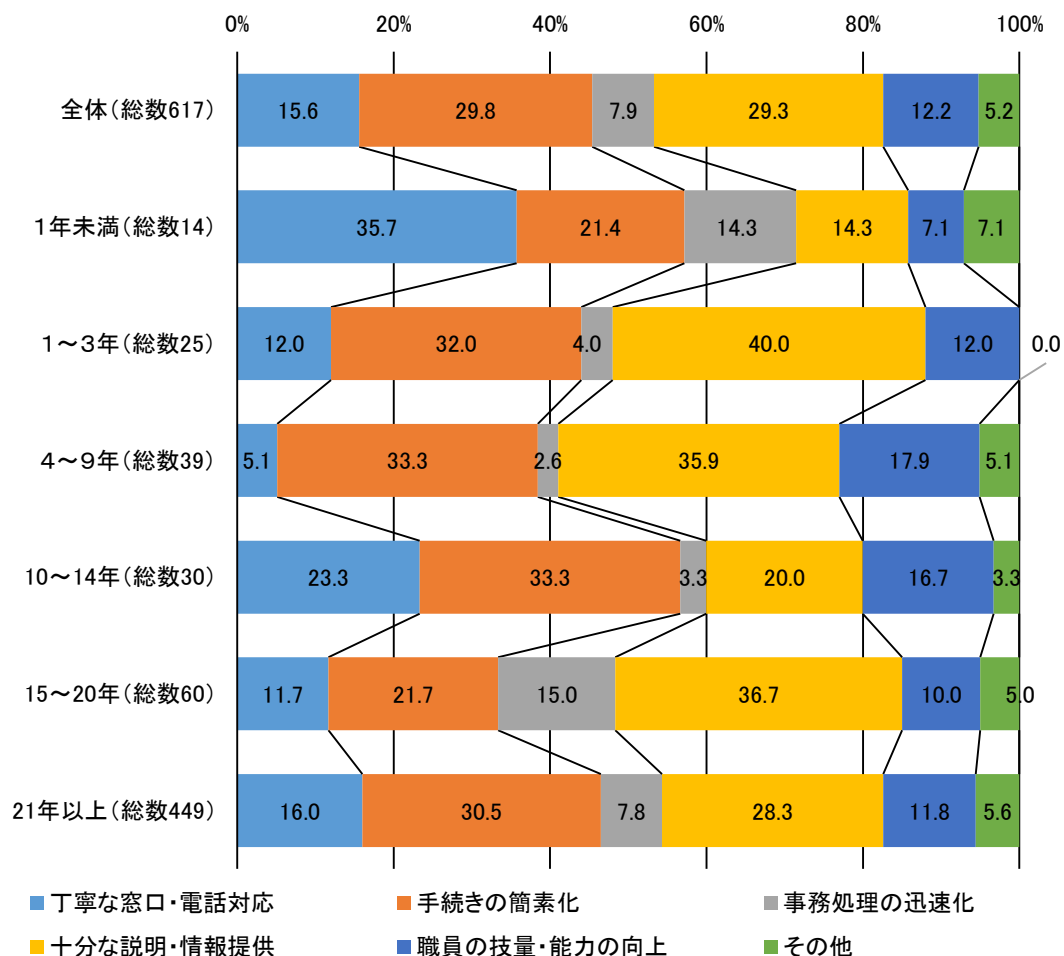
○職業別では、「手続きの簡素化」が「公務員」で43.9%、「自営業・自由業」で35.2%、「十分な説明・情報提供」は「学生」で37.5%、「家事専業」で34.7%、「パートタイム・アルバイト」で33.7%など高く、また「丁寧な窓口・電話対応」は「その他」で21.4%、「無職」で19.3%、「職員の技量・能力の向上」は「学生」で18.8%、「事務処理の迅速化」は「農林業」で14.7%などとくに高くなっています。

居住地区別●行政サービスの向上に求めるもの



○居住地区別では、「手続きの簡素化」が「高丘地区」と「長丘地区」でともに33.3%、「十分な説明・情報提供」が「長丘地区」で38.1%、「豊井地区」で35.9%、「丁寧な窓口・電話対応」が「倭地区」で21.1%、「職員の技量・能力の向上」が「豊井地区」で20.5%、「事務処理の迅速化」が「永田地区」で17.6%、「倭地区」で15.8%、「科野地区」で15.4%などとくに高く、地区により要望が多様となっています。

居住歴別●行政サービスの向上に求めるもの

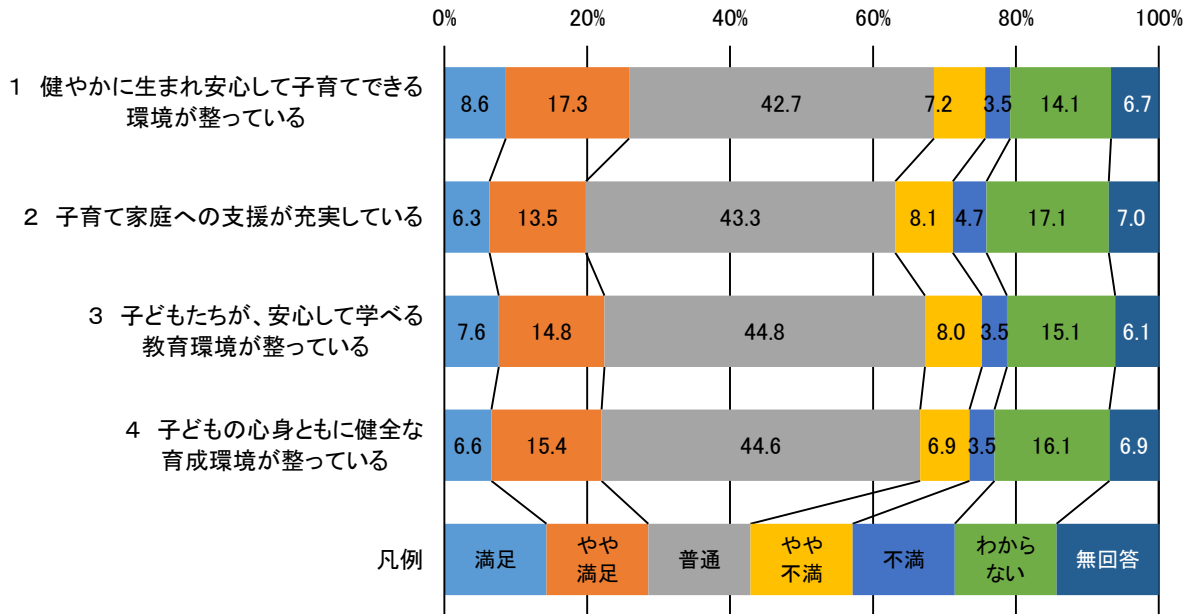


○居住歴別では、「手続きの簡素化」が「4～9年」と「10～14年」でともに33.3%、「十分な説明・情報提供」が「15～20年」で36.7%、「4～9年」で35.9%、「丁寧な窓口・電話対応」が「1年未満」で35.7%、「10～14年」で23.3%、「職員の技量・能力の向上」が「4～9年」で17.9%、「10～14年」で16.7%、「事務処理の迅速化」が「15～20年」で15.0%、「1年未満」で14.3%などとくに高く、居住歴により要望が大きく分かれています。

問9 市の政策に対するあなたの満足度（実感）について、あてはまるもの1つに○をしてください。

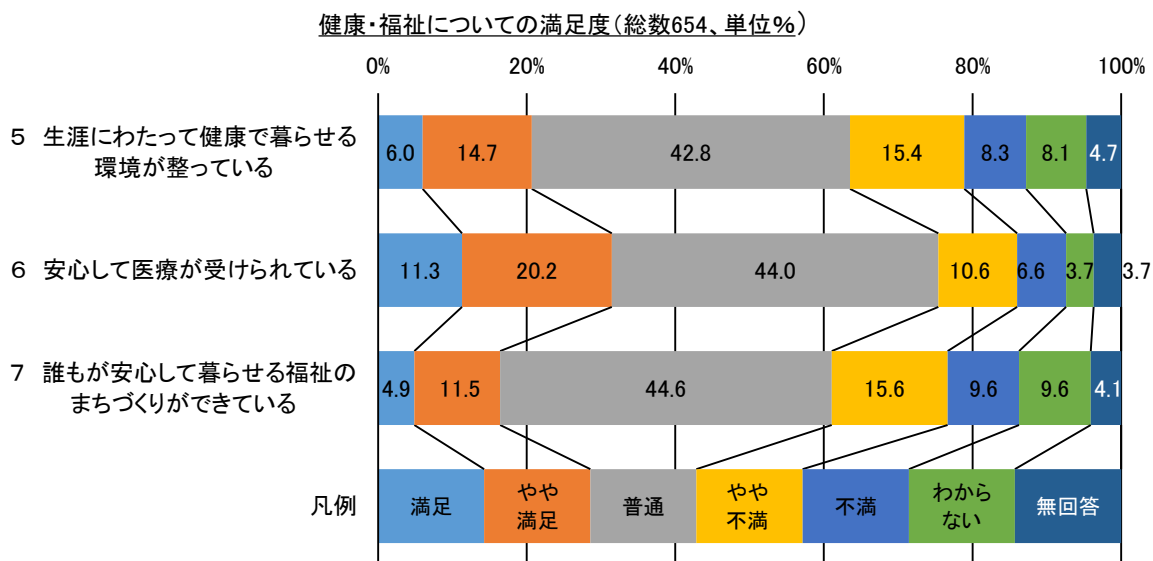
《子育て・学校教育》

子育て・学校教育についての満足度（総数654、単位％）



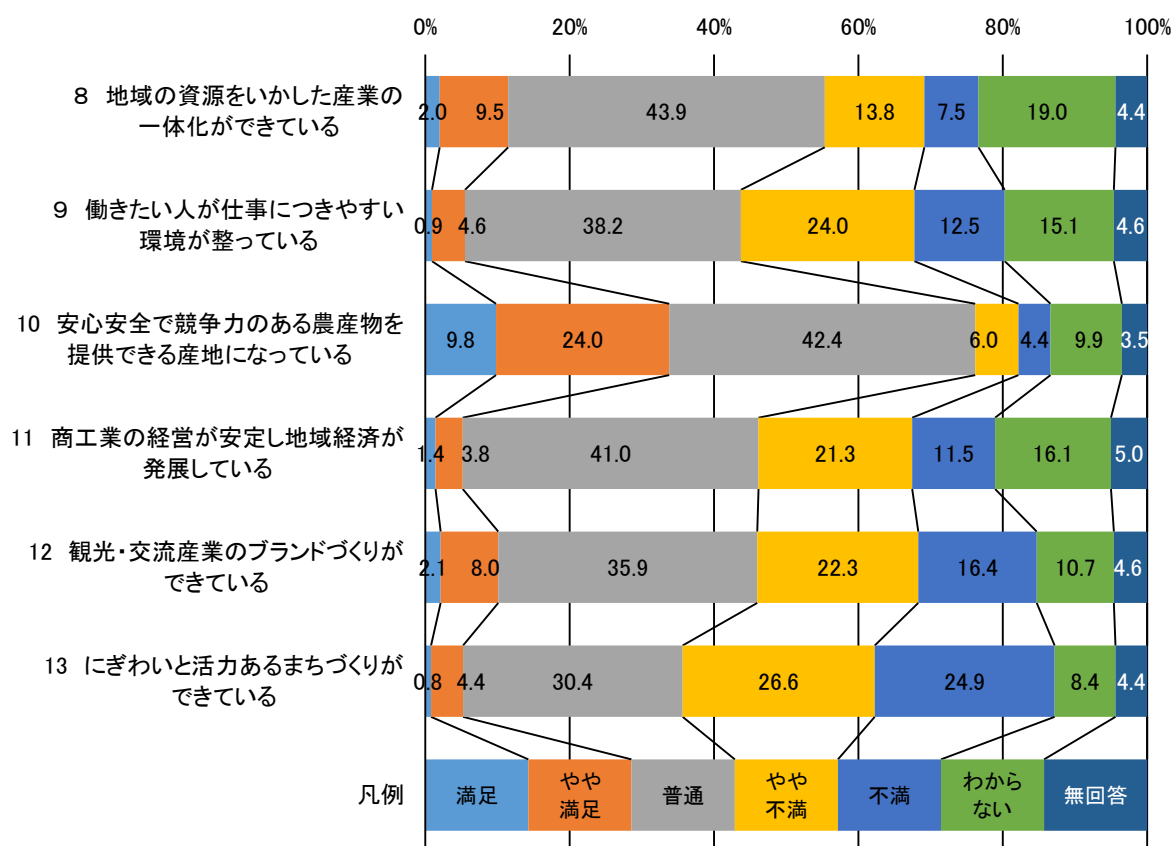
○どの項目も「普通」が40%台で最も高くなっています。「満足」「やや満足」を合わせると、「1 健やかに生まれ安心して子育てできる環境が整っている」が25.9%で最も高く、次いで「3 子どもたちが、安心して学べる教育環境が整っている」が22.4%、「4 子どもの心身ともに健全な育成環境が整っている」が22.0%などとなり、いずれも「やや不満」と「不満」の合計を上回っています。

《健康・福祉》



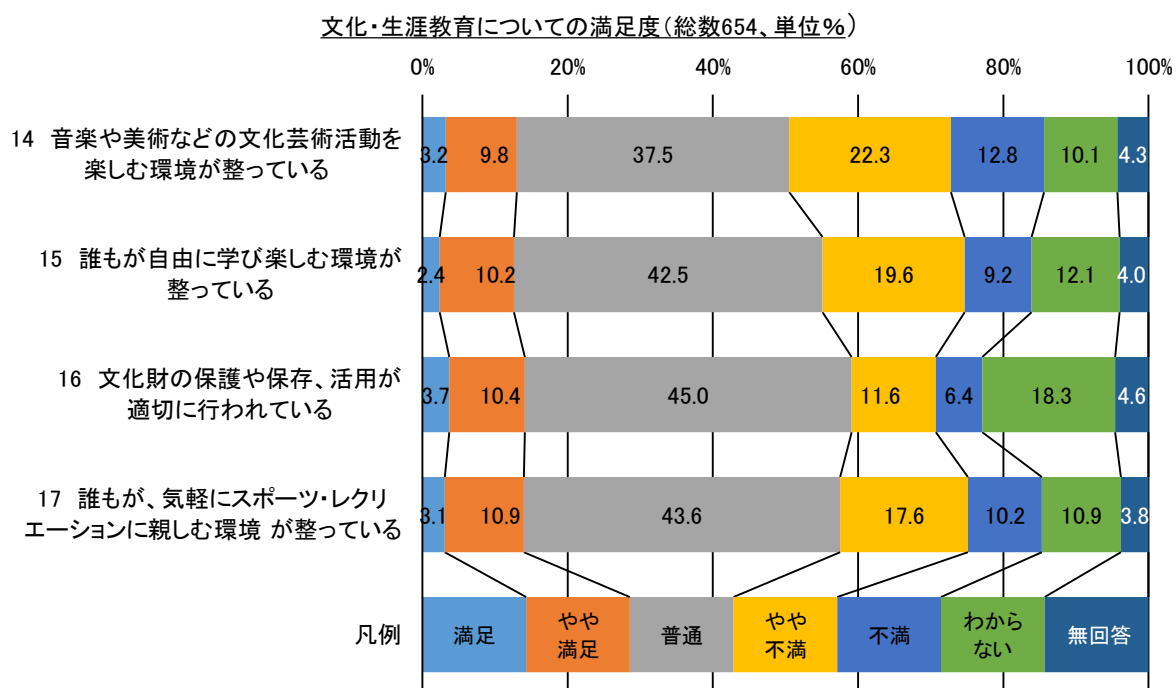
○どの項目も「普通」が40%台で最も高くなっています。「満足」と「やや満足」、「やや不満」と「不満」を合わせると、「6 安心して医療が受けられている」で満足が不満を14.3ポイント上回っていますが、「7 誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりができています」では8.8ポイント、「5 生涯にわたって健康で暮らせる環境が整っている」では3.0ポイント、いずれも満足が不満を下回っています。

産業・経済についての満足度(総数654、単位%)



○どの項目も「普通」が最も高くなっています。「満足」と「やや満足」、「やや不満」と「不満」を合わせると、「10 安心安全で競争力のある農産物を提供できる産地になっています」で満足が不満を23.4ポイント上回っているほかは、いずれも満足が不満を下回っています。「13 にぎわいと活力あるまちづくりができています」で「やや不満」と「不満」合わせて51.5%、「12 観光・交流産業のブランドづくりができています」で同じく38.7%、「9 働きたい人が仕事につきやすい環境が整っています」で同じく36.5%など、とくに不満度が高くなっています。

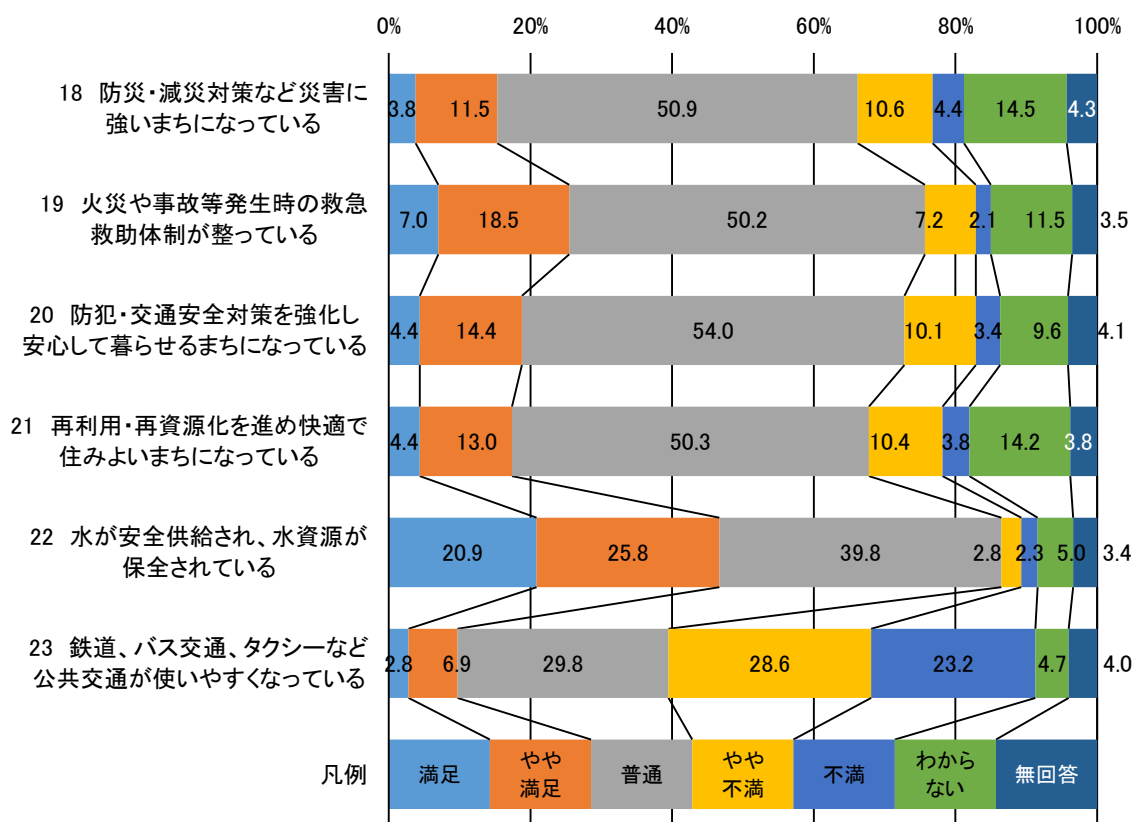
《文化・生涯学習》



○どの項目でも「普通」が最も高くなっています。「満足」と「やや満足」、「やや不満」と「不満」を合わせると、いずれも不満が満足を上回っており、「14 音楽や美術などの文化芸術活動を楽しむ環境が整っている」で35.1%、「15 誰もが自由に学び楽しむ環境が整っている」で28.8%、「17 誰もが、気軽にスポーツ・レクリエーションに親しむ環境が整っている」で27.8%など不満と回答しています。

《定住環境》

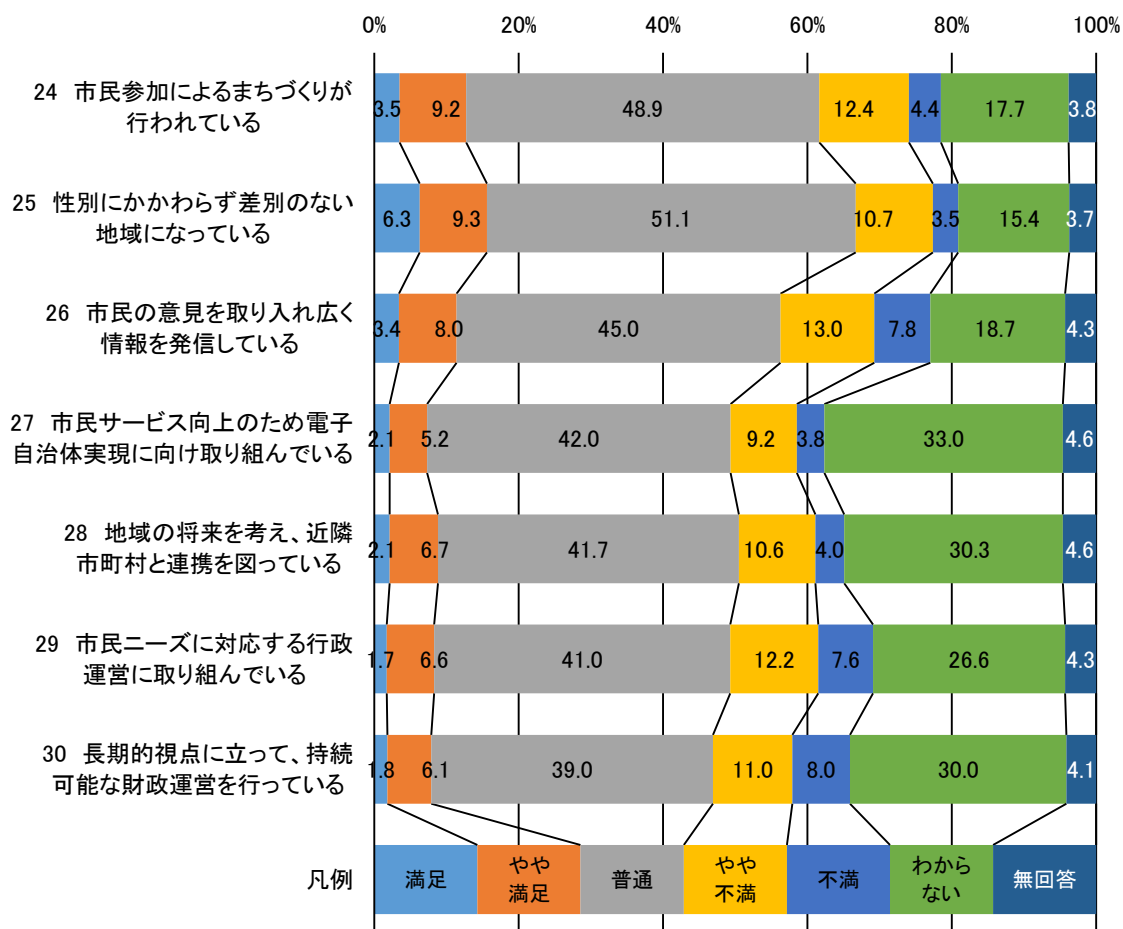
定住環境についての満足度(総数654、単位%)



○どの項目でも「普通」が最も高くなっています。「満足」と「やや満足」、「やや不満」と「不満」を合わせると、「22 水が安全供給され、水資源が保全されている」で 41.6 ポイント、「19 火災や事故等発生時の救急救助体制が整っている」で 16.2 ポイント満足が不満を上回り、逆に「23 鉄道、バス交通、タクシーなど公共交通が使いやすくなっている」では不満が満足を 42.1 ポイント大きく上回っています。

《協働・行政経営》

協働・行政経営についての満足度(総数654、単位%)

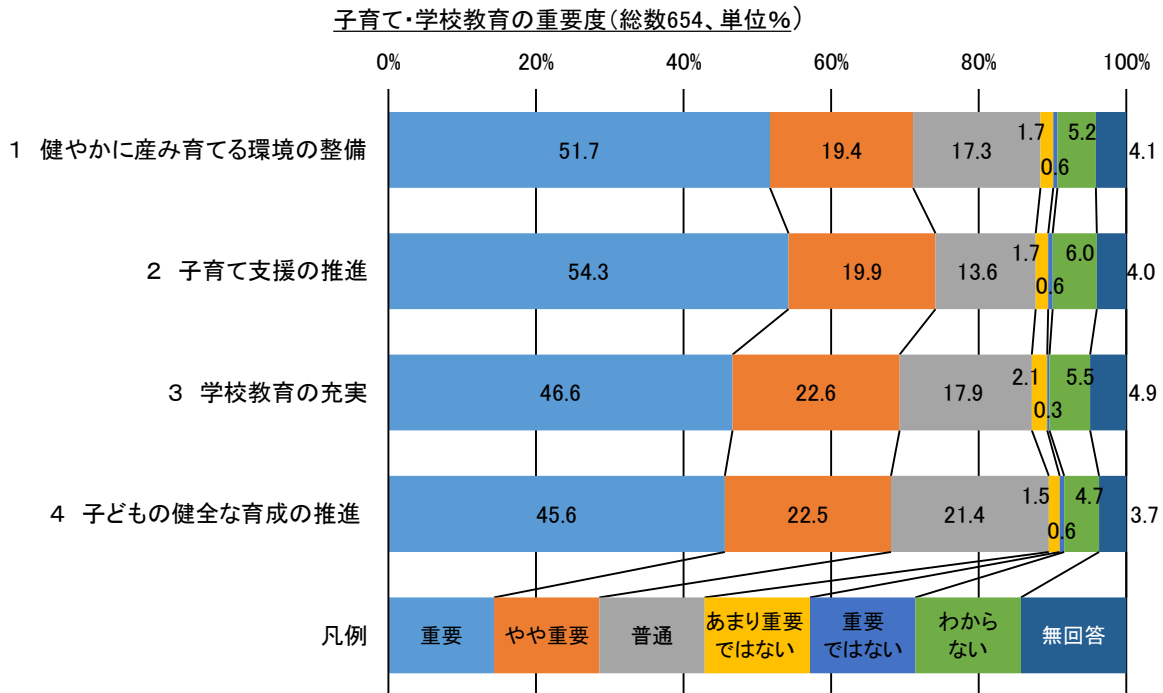


○どの項目でも「普通」が最も高く、また「わからない」も他分野より高くなっています。「満足」と「やや満足」、「やや不満」と「不満」を合わせると、「25 性別にかかわらず差別のない地域になっている」で1.4ポイント満足が不満を上回っているほかは、いずれも満足が不満を下回っています。「26 市民の意見を取り入れ広く情報を発信している」で20.8%、「29 市民ニーズに対応する行政運営に取り組んでいる」で19.8%、「30 長期的視点に立って、持続可能な財政運営を行っている」で19.0%などが不満と回答しています。

問 10 10年後、20年後の将来、中野市が元気で夢がもてる、安心・安全な都市であるためには、今後、どのような政策を重点的に取り組むべきだと思いますか。

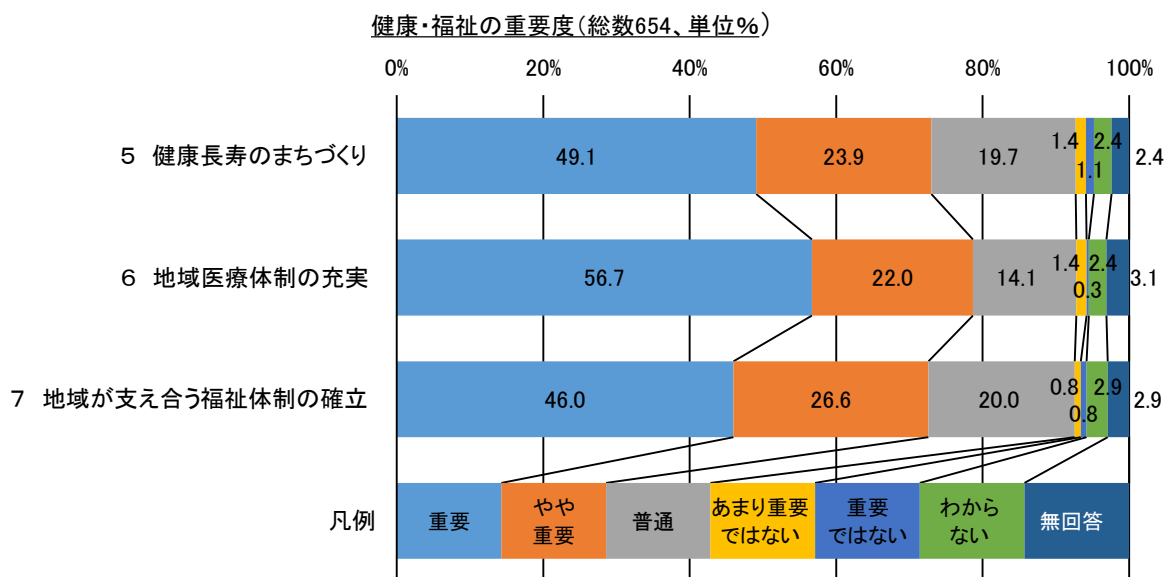
次の各項目について、あてはまるもの1つに○をしてください。

《子育て・学校教育》



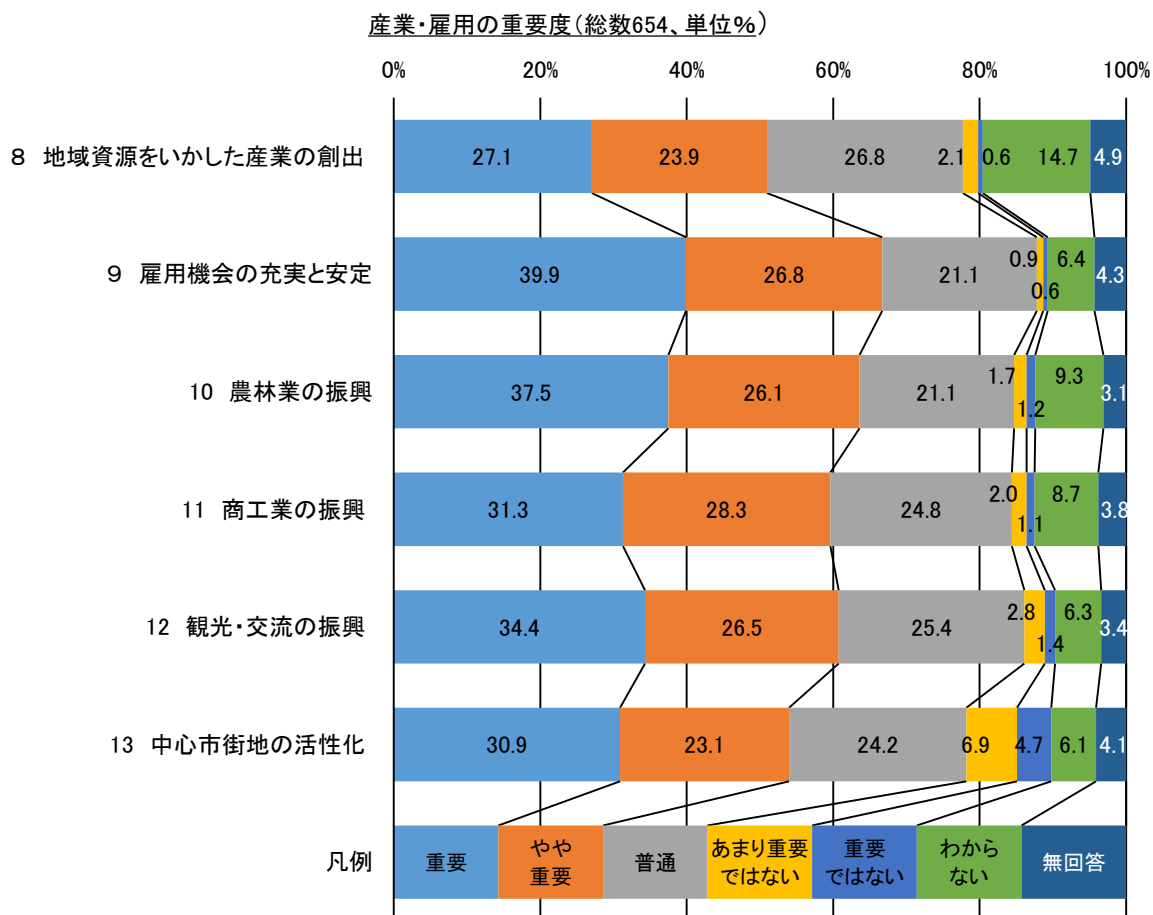
○どの項目も、「重要」「やや重要」を合わせると70%前後となっています。とくに高いのが「2 子育て支援の推進」の74.2%です。

《健康・福祉》



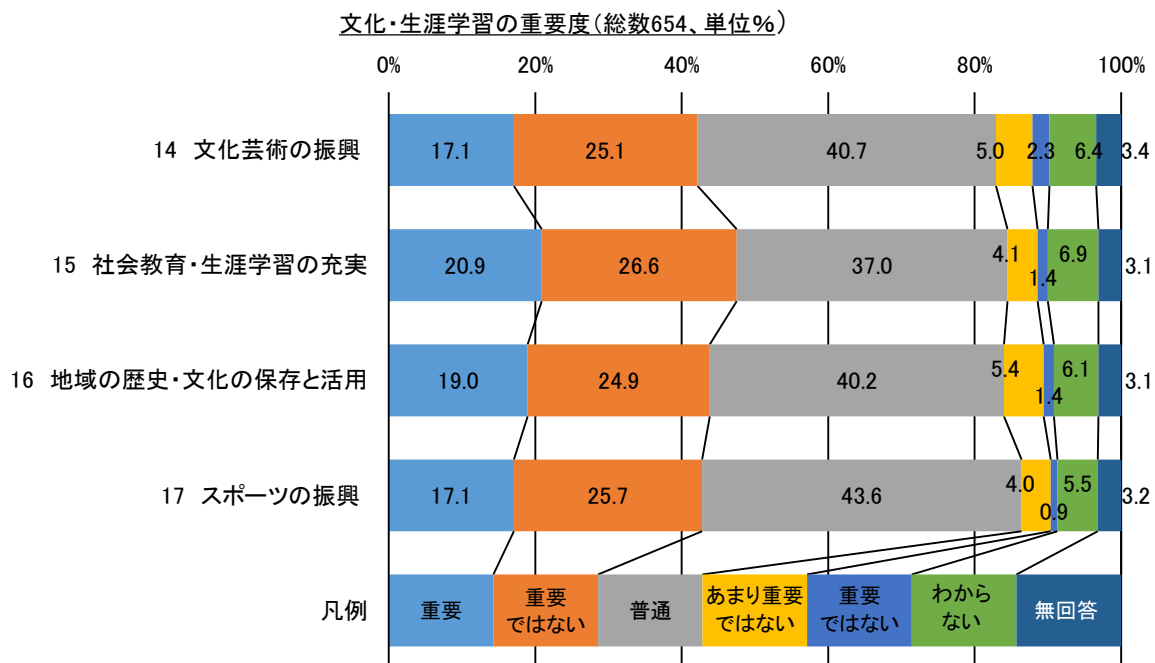
○どの項目も、「重要」「やや重要」を合わせると70%を超えています。とくに高いのが「6 地域医療体制の充実」の78.7%です。

《産業・雇用》



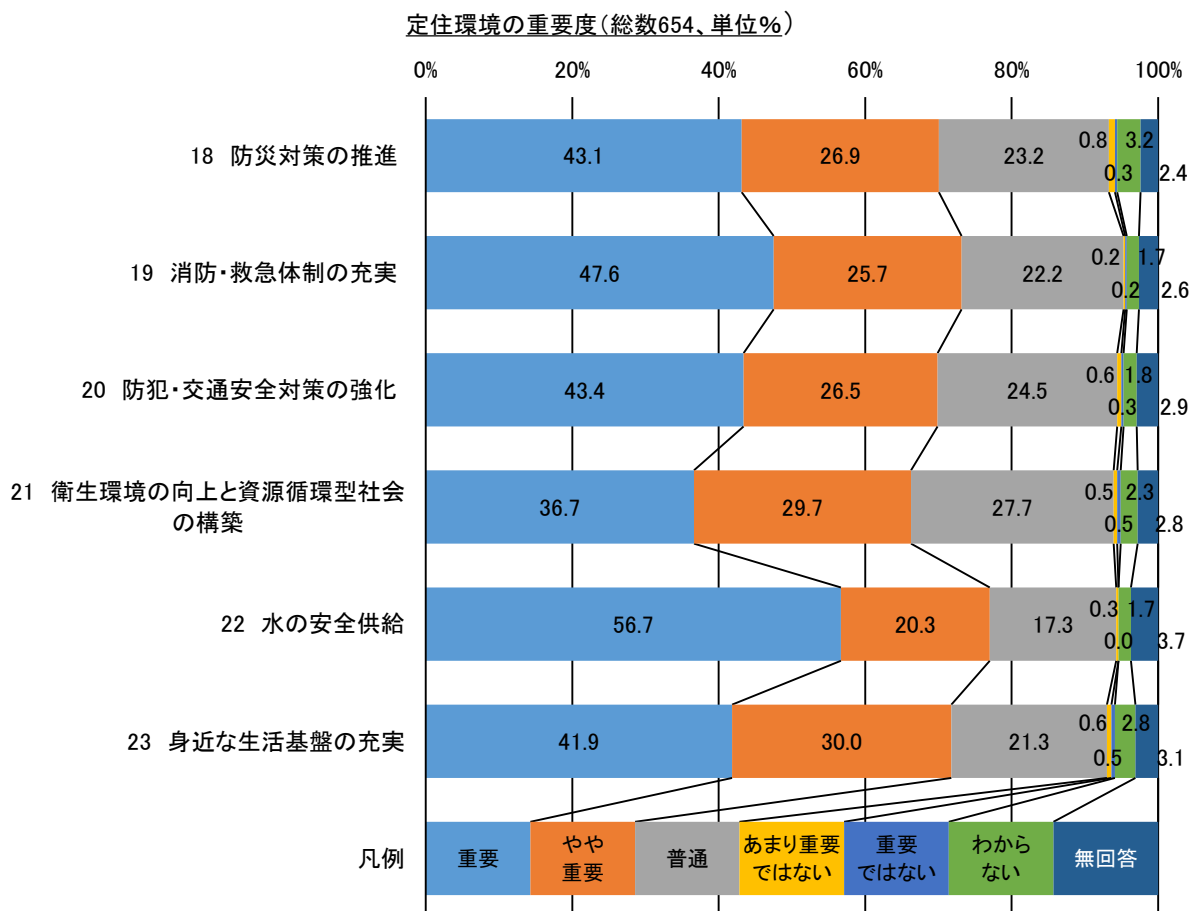
○どの項目も、「重要」「やや重要」を合わせると50%を超えています。とくに高いのは、「9 雇用機会の充実と安定」が66.7%、「10 農林業の振興」が63.6%、逆に低いのが「8 地域資源をいかした産業の創出」が51.0%、「13 中心市街地の活性化」が54.0%などとなっています。

《文化・生涯学習》



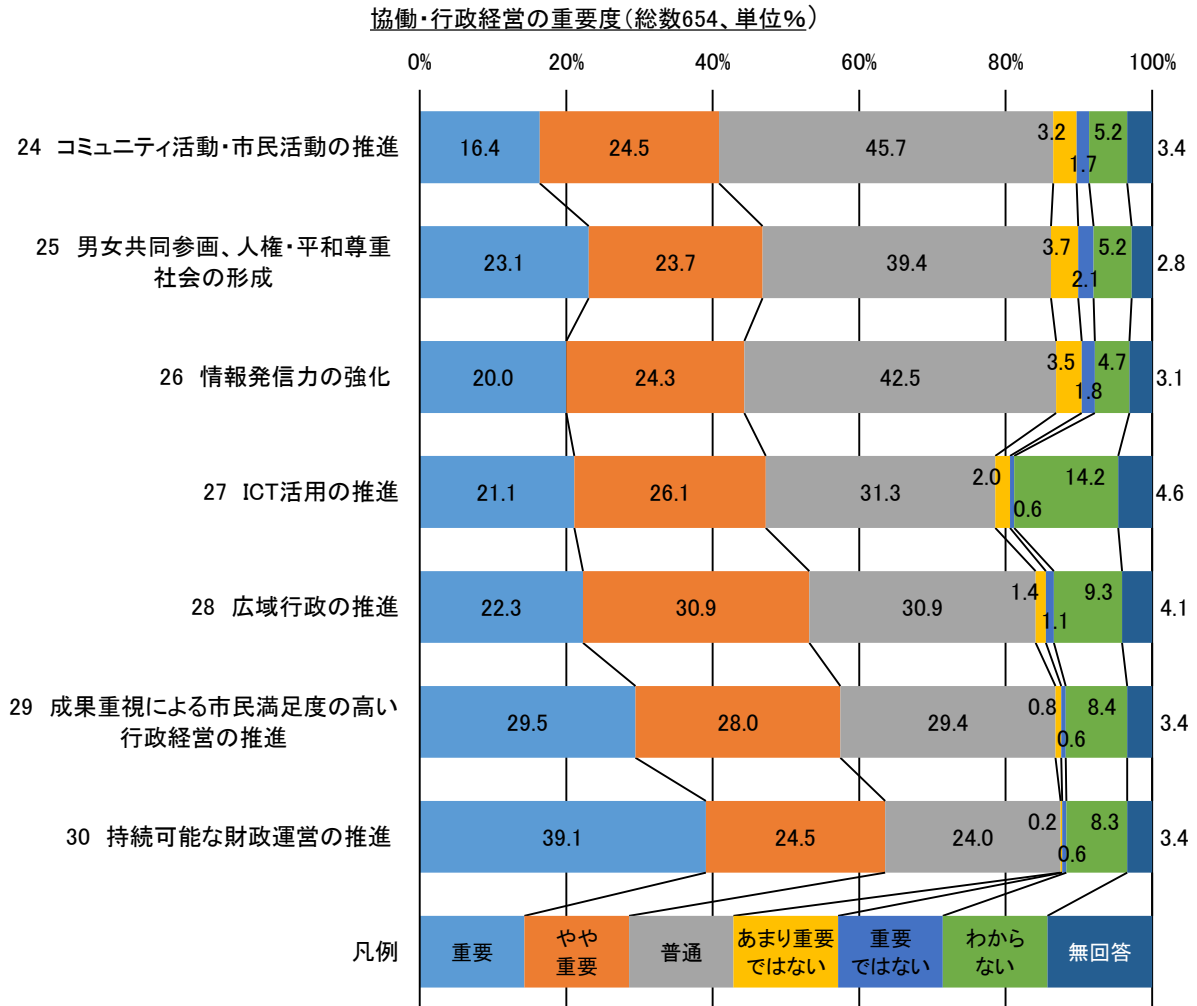
○どの項目も、「普通」が最も高く、「重要」「やや重要」を合わせると40%を超えていますが、重要度は全般に他分野より低くなっています。重要度が最も高いのは「15 社会教育・生涯学習の充実」の47.5%です。

《定住環境》



○どの項目も、「重要」「やや重要」を合わせると70%前後となっています。最も高いのが「22 水の安全供給」の77.0%、次いで「19 消防・救急体制の充実」の73.3%、「23 身近な生活基盤の充実」の71.9%、逆に低いのが「21 衛生環境の向上と資源循環型社会の構築」の66.4%、「18 防災対策の推進」の70.0%、「20 防犯・交通安全対策の強化」の69.9%などです。

《協働・行政経営》



○「重要」「やや重要」を合わせると、各項目により大きな差異がみられます。最も重要度が高いのは「30 持続可能な財政運営の推進」の 63.6%、「29 成果重視による市民満足度の高い行政経営の推進」の 57.5%、「28 広域行政の推進」の 53.2%、逆に低いのが「24 コミュニティ活動・市民活動の推進」の 40.9%、「26 情報発信力の強化」の 44.3%、「25 男女共同参画、人権・平和尊重」の 46.8%など。これらの項目では、「普通」が最も高くなっています。

表1 満足度と重要度の評価点一覧

番号	項目	満足度	項目	重要度	分野
1	健やかに生まれ安心して子育てできる環境が整っている	0.25	健やかに産み育てる環境の整備	1.32	子育て・学校教育
2	子育て家庭への支援が充実している	0.11	子育て支援の推進	1.39	子育て・学校教育
3	子どもたちが、安心して学べる教育環境が整っている	0.19	学校教育の充実	1.26	子育て・学校教育
4	子どもの心身ともに健全な育成環境が整っている	0.19	子どもの健全な育成の推進	1.21	子育て・学校教育
5	生涯にわたって健康で暮らせる環境が整っている	-0.06	健康長寿のまちづくり	1.25	健康・福祉
6	安心して医療が受けられている	0.21	地域医療体制の充実	1.41	健康・福祉
7	誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりができています	-0.16	地域が支え合う福祉体制の確立	1.24	健康・福祉
8	地域の資源をいかした産業の一体化ができています	-0.20	地域資源をいかした産業の創出	0.93	産業・雇用
9	働きたい人が仕事につきやすい環境が整っている	-0.53	雇用機会の充実と安定	1.17	産業・雇用
10	安心安全で競争力のある農産物を提供できる産地になっている	0.33	農林業の振興	1.11	産業・雇用
11	商工業の経営が安定し地域経済が発展している	-0.48	商工業の振興	0.99	産業・雇用
12	観光・交流産業のブランドづくりができています	-0.51	観光・交流の振興	0.99	産業・雇用
13	にぎわいと活力あるまちづくりができています	-0.81	中心市街地の活性化	0.76	産業・雇用
14	音楽や美術などの文化芸術活動を楽しむ環境が整っている	-0.37	文化芸術の振興	0.55	文化・生涯学習
15	誰もが自由に学び楽しむ環境が整っている	-0.27	社会教育・生涯学習の充実	0.68	文化・生涯学習
16	文化財の保護や保存、活用が適切に行われている	-0.09	地域の歴史・文化の保存と活用	0.60	文化・生涯学習
17	誰もが、気軽にスポーツ・レクリエーションに親しむ環境が整っている	-0.25	スポーツの振興	0.59	文化・生涯学習
18	防災・減災対策など災害に強いまちになっている	0.00	防災対策の推進	1.18	定住環境
19	火災や事故等発生時の救急救助体制が整っている	0.25	消防・救急体制の充実	1.26	定住環境
20	防犯・交通安全対策を強化し安心して暮らせるまちになっている	0.07	防犯・交通安全対策の強化	1.18	定住環境
21	再利用・再資源化を進め快適で住みよいまちになっている	0.05	衛生環境の向上と資源循環型社会の構築	1.07	定住環境
22	水が安全供給され、水資源が保全されている	0.66	水の安全供給	1.41	定住環境
23	鉄道、バス交通、タクシーなど公共交通が使いやすいくなっている	-0.69	身近な生活基盤の充実	1.19	定住環境
24	市民参加によるまちづくりが行われている	-0.06	コミュニティ活動・市民活動の推進	0.55	協働・行政経営
25	性別にかかわらず差別のない地域になっている	0.05	男女共同参画、人権・平和尊重社会の形成	0.67	協働・行政経営
26	市民の意見を取り入れ広く情報を発信している	-0.18	情報発信力の強化	0.62	協働・行政経営
27	市民サービス向上のため電子自治体実現に向け取り組んでいる	-0.12	ICT活用の推進	0.80	協働・行政経営
28	地域の将来を考え、近隣市町村と連携を図っている	-0.12	広域行政の推進	0.83	協働・行政経営
29	市民ニーズに対応する行政運営に取り組んでいる	-0.25	成果重視による市民満足度の高い行政経営の推進	0.96	協働・行政経営
30	長期的視点に立って、持続可能な財政運営を行っている	-0.26	持続可能な財政運営の推進	1.15	協働・行政経営

【表1について】

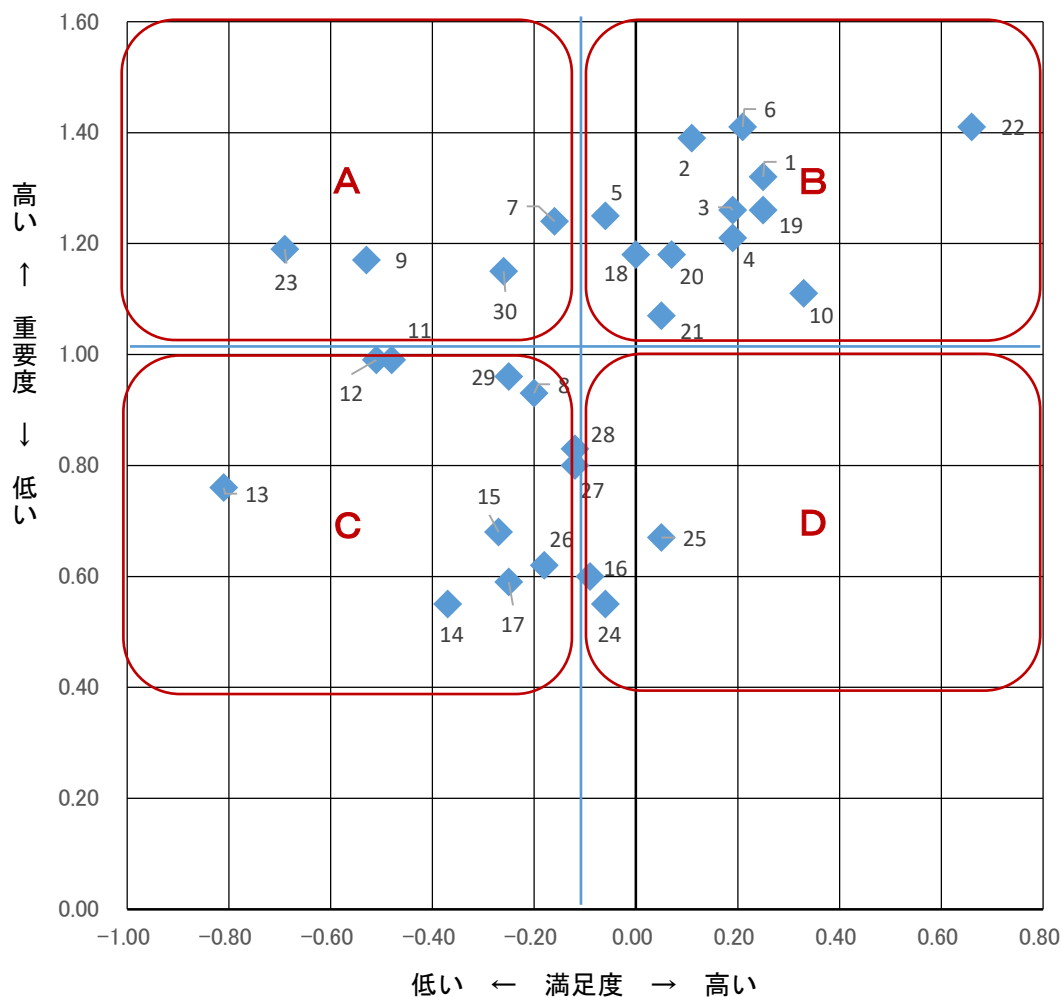
それぞれの評価点は、次のように求めました。

満足: 2点 / やや満足: 1点 / 普通: 0点 / やや不満: -1点 / 不満: -2点

重要: 2点 / やや重要: 1点 / 普通: 0点 / あまり重要ではない: -1点 / 重要ではない: -2点

とし、これらにそれぞれの回答数を掛け、その値を「わからない」「無回答」を除く総回答数で割って算出しました(加重平均値)。表1に、それぞれの評価点を一覧にしてあります。表側の1~30は政策項目で、この番号が次ページ図1上の◆に付記してあります。

図1 市の政策の満足度と重要度の相関



【図1について】

政策項目1～30について、それぞれ満足度と重要度について評価点を求め、グラフ上に◆で示しました。グラフは、満足度を横軸、重要度を縦軸とし、それぞれ最高2点、最低-2点となります。

【図1のA・B・C・D及び表2について】

図1は、おおまかにA・B・C・Dの4つのエリアに分けてみるができます（A・B・C・Dエリアの境界（青線）は、満足度の平均値-0.10、重要度の平均値1.01としました）。

- A：満足度は低いが重要度は高い
- B：満足度も重要度も高い
- C：満足度は低いが重要度はそれほど高くはない
- D：満足度は高いが重要度はそれほど高くはない

A～Dにはそれぞれの政策項目の優先度を対応させてみるができます。

- A：早急な対応が求められる
- B：より強化することが期待される
- C：他政策との優先順位を考えて取り組む必要がある
- D：安定的な維持が期待される

これらに基づき、エリアごと（優先度ごと）に政策項目をまとめなおしたのが表2です。

表2 各政策項目の優先度

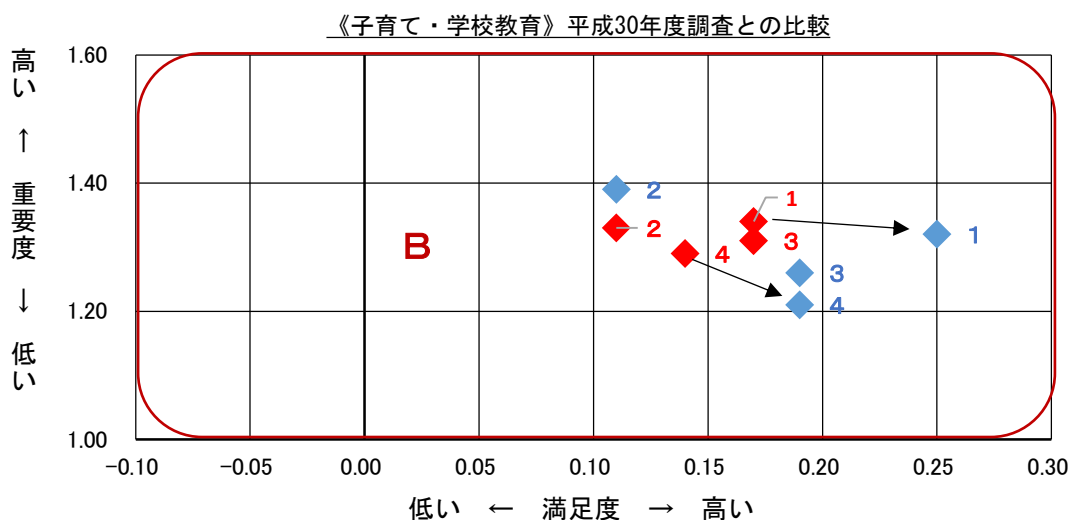
エリア	番号	重要度項目	分野
A 早急な対応が求められる	7	地域が支え合う福祉体制の確立	健康・福祉
	9	雇用機会の充実と安定	産業・雇用
	23	身近な生活基盤の充実	定住環境
	30	持続可能な財政運営の推進	協働・行政経営
B より強化することが期待される	1	健やかに産み育てる環境の整備	子育て・学校教育
	2	子育て支援の推進	子育て・学校教育
	3	学校教育の充実	子育て・学校教育
	4	子どもの健全な育成の推進	子育て・学校教育
	5	健康長寿のまちづくり	健康・福祉
	6	地域医療体制の充実	健康・福祉
	10	農林業の振興	産業・雇用
	18	防災対策の推進	定住環境
	19	消防・救急体制の充実	定住環境
	20	防犯・交通安全対策の強化	定住環境
	21	衛生環境の向上と資源循環型社会の構築	定住環境
22	水の安全供給	定住環境	
C 他政策との優先順位を考えて 取り組む必要がある	8	地域資源をいかした産業の創出	産業・雇用
	11	商工業の振興	産業・雇用
	12	観光・交流の振興	産業・雇用
	13	中心市街地の活性化	産業・雇用
	14	文化芸術の振興	文化・生涯学習
	15	社会教育・生涯学習の充実	文化・生涯学習
	17	スポーツの振興	文化・生涯学習
	26	情報発信力の強化	協働・行政経営
	27	ICT 活用の推進	協働・行政経営
	28	広域行政の推進	協働・行政経営
29	成果重視による市民満足度の高い行政経営の推進	協働・行政経営	
D 安定的な維持が期待される	16	地域の歴史・文化の保存と活用	文化・生涯学習
	24	コミュニティ活動・市民活動の推進	協働・行政経営
	25	男女共同参画、人権・平和尊重社会の形成	協働・行政経営

【参考】

分野ごとに、今回調査と平成30年度調査の比較を行いました。

《子育て・学校教育》

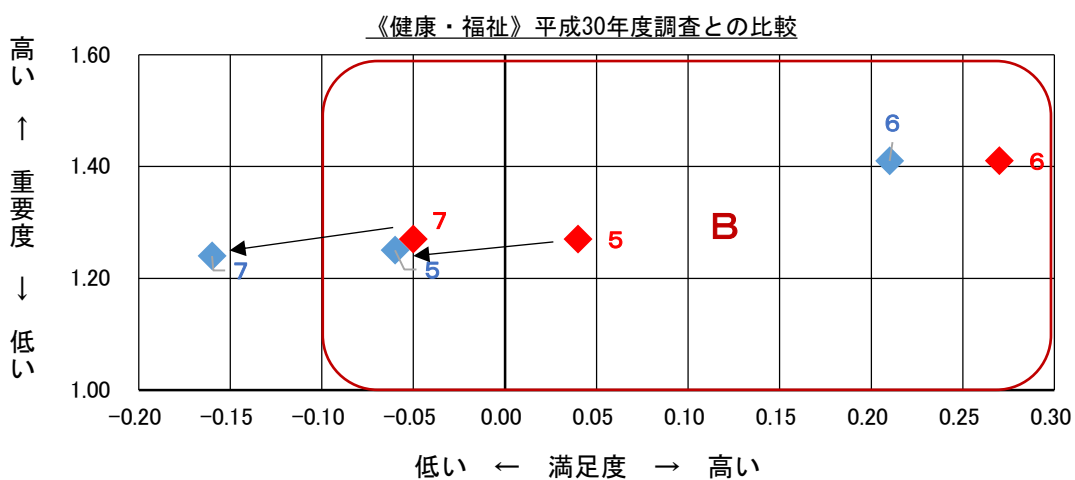
		重要度項目	満足度	重要度
今回調査	1	健やかに産み育てる環境の整備	0.25	1.32
	2	子育て支援の推進	0.11	1.39
	3	学校教育の充実	0.19	1.26
	4	子どもの健全な育成の推進	0.19	1.21
平成30年度調査	1	健やかに産み育てる環境の整備	0.17	1.34
	2	子育て支援の推進	0.11	1.33
	3	学校教育の充実	0.17	1.31
	4	子どもの健全な育成の推進	0.14	1.29



○満足度は、全体に0.00~0.08ポイント上がっています。重要度は、2「子育て支援の推進」が0.06ポイント上がっているほかは、0.02~0.08ポイントの範囲で下がっています。全体にBのエリアにあります。

《健康・福祉》

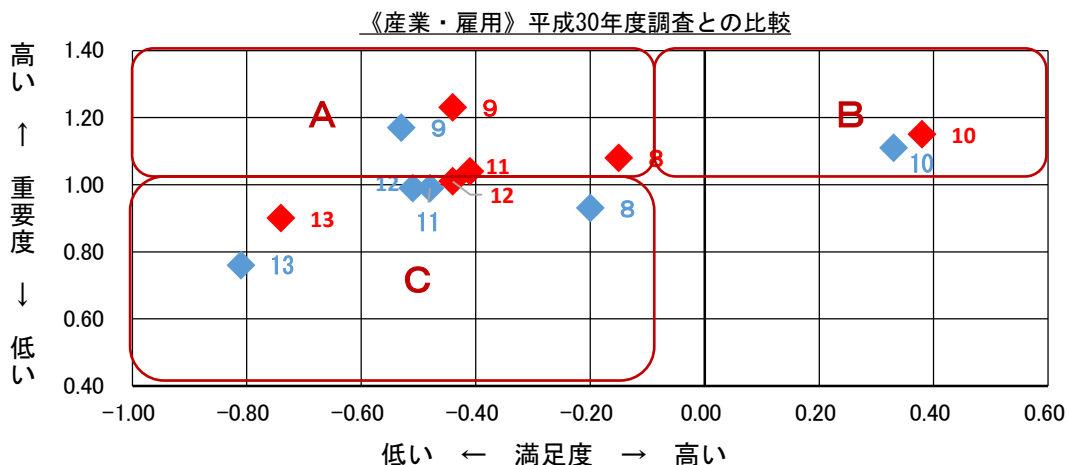
		重要度項目	満足度	重要度
今回調査	5	健康長寿のまちづくり	-0.06	1.25
	6	地域医療体制の充実	0.21	1.41
	7	地域が支え合う福祉体制の確立	-0.16	1.24
平成30年度調査	5	健康長寿のまちづくり	0.04	1.27
	6	地域医療体制の充実	0.27	1.41
	7	地域が支え合う福祉体制の確立	-0.05	1.27



○満足度は、0.02~0.10の範囲で全体に下がっています。重要度は、6「地域医療体制の充実」が横ばいのほかは、0.02~0.03ポイント下がっています。7「地域が支え合う福祉体制の確立」はBのエリアからAのエリアへ移っています。

《産業・雇用》

		重要度項目	満足度	重要度
今回調査	8	地域資源をいかした産業の創出	-0.20	0.93
	9	雇用機会の充実と安定	-0.53	1.17
	10	農林業の振興	0.33	1.11
	11	商工業の振興	-0.48	0.99
	12	観光・交流の振興	-0.51	0.99
	13	中心市街地の活性化	-0.81	0.76
平成30年度調査	8	地域資源をいかした産業の創出	-0.15	1.08
	9	雇用機会の充実と安定	-0.44	1.23
	10	農林業の振興	0.38	1.15
	11	商工業の振興	-0.41	1.04
	12	観光・交流の振興	-0.44	1.01
	13	中心市街地の活性化	-0.74	0.90

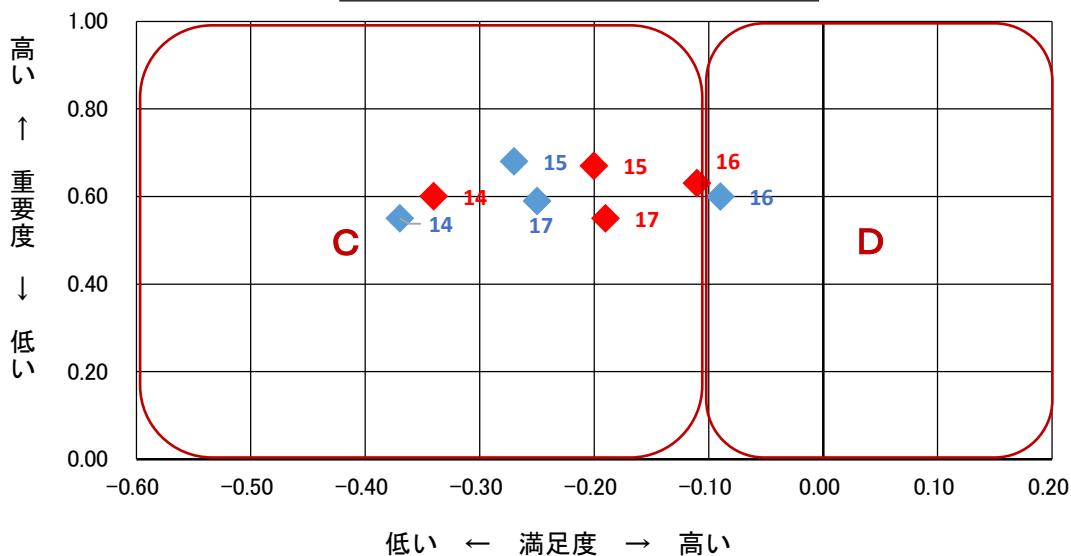


○満足度は、0.05～0.09ポイントの範囲で全体に下がっています。重要度は、0.15～0.02ポイントの範囲で全体に下がっており、8「地域資源をいかした産業の創出」、11「商工業の振興」、12「観光・交流の振興」はAエリアからCエリアへ移っています。

《文化・生涯学習》

		重要度項目	満足度	重要度
今回調査	14	文化芸術の振興	-0.37	0.55
	15	社会教育・生涯学習の充実	-0.27	0.68
	16	地域の歴史・文化の保存と活用	-0.09	0.60
	17	スポーツの振興	-0.25	0.59
平成30年度調査	14	文化芸術の振興	-0.34	0.60
	15	社会教育・生涯学習の充実	-0.20	0.67
	16	地域の歴史・文化の保存と活用	-0.11	0.63
	17	スポーツの振興	-0.19	0.55

《文化・生涯学習》平成30年度調査との比較

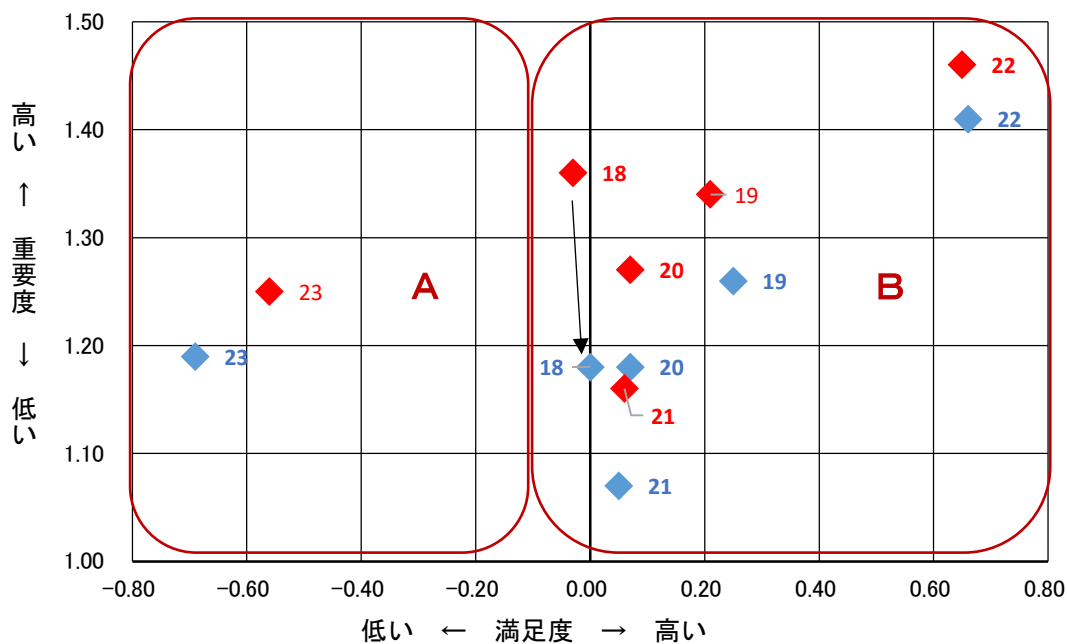


○満足度は、16「地域の歴史・文化の保存と活用」以外、0.03~0.07ポイントの範囲で全体に下がっています。重要度は、15「社会教育・生涯学習の充実」が0.01ポイント、17「スポーツの振興」が0.04ポイント上昇、14「文化芸術の振興」が0.05ポイント、16「地域の歴史・文化の保存と活用」が0.03ポイント下がっています。16「地域の歴史・文化の保存と活用」はCエリアからDエリアに移っています。

《定住環境》

		重要度項目	満足度	重要度
今回調査	18	防災対策の推進	0.00	1.18
	19	消防・救急体制の充実	0.25	1.26
	20	防犯・交通安全対策の強化	0.07	1.18
	21	衛生環境の向上と資源循環型社会の構築	0.05	1.07
	22	水の安全供給	0.66	1.41
	23	身近な生活基盤の充実	-0.69	1.19
平成30年度調査	18	防災対策の推進	-0.03	1.36
	19	消防・救急体制の充実	0.21	1.34
	20	防犯・交通安全対策の強化	0.07	1.27
	21	衛生環境の向上と資源循環型社会の構築	0.06	1.16
	22	水の安全供給	0.65	1.46
	23	身近な生活基盤の充実	-0.56	1.25

《定住環境》平成30年度調査との比較

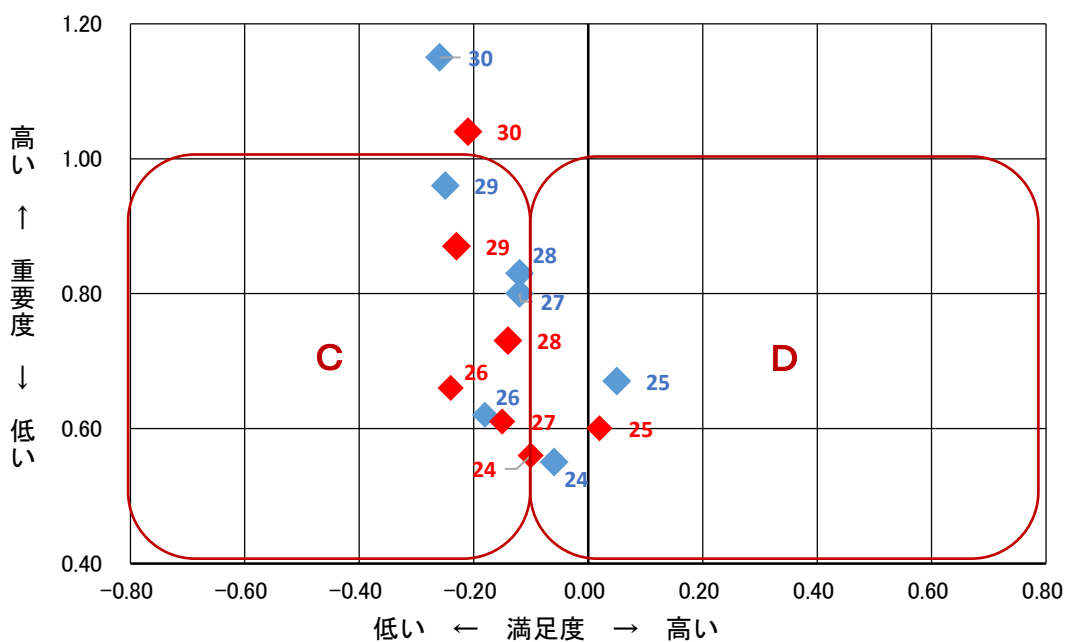


○満足度は、23「身近な生活基盤の充実」が0.13ポイント、21「衛生環境の向上と資源循環型社会の構築」が0.01ポイント下がる一方、19「消防・救急体制の充実」が0.04ポイント、22「水の安全供給」が0.01ポイント上がっています。重要度は、18「防災対策の推進」が0.18ポイント大きく下がり、また、全体に0.08ポイント前後下がっています。エリアの移動はありません。

《協働・行政経営》

		重要度項目	満足度	重要度
今回調査	24	コミュニティ活動・市民活動の推進	-0.06	0.55
	25	男女共同参画、人権・平和尊重社会の形成	0.05	0.67
	26	情報発信力の強化	-0.18	0.62
	27	ICT 活用の推進	-0.12	0.80
	28	広域行政の推進	-0.12	0.83
	29	成果重視による市民満足度の高い行政経営の推進	-0.25	0.96
	30	持続可能な財政運営の推進	-0.26	1.15
平成30年度調査	24	コミュニティ活動・市民活動の推進	-0.10	0.56
	25	男女共同参画、人権・平和尊重社会の形成	0.02	0.60
	26	情報発信力の強化	-0.24	0.66
	27	ICT 活用の推進	-0.15	0.61
	28	広域行政の推進	-0.14	0.73
	29	成果重視による市民満足度の高い行政経営の推進	-0.23	0.87
	30	持続可能な財政運営の推進	-0.21	1.04

《協働・行政経営》平成30年度調査との比較



○満足度は、-0.20~0.00 前後（CとDの境界）に集中して各項目ごとにわずかず増減がみられますが、重要度は、26「情報発信力の強化」と24「コミュニティ活動・市民活動の推進」を除いて、27「ICT活用の推進」が0.19ポイント、30「持続可能な財政運営の推進」が0.11ポイントなど、全体に上昇しています。